

勉誠出版

日本語学会 会員様対象 特別割引のご案内

2022・2021年刊行書籍 20%OFF
創業～2020年刊行書籍 30%OFF

謹啓

秋麗の候、日頃より弊社をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、会員様対象の特別割引セールを行うことになりました。

通常の2割引きセールに加え、「創業55周年謝恩セール」といたしまして、創業から2020年までに刊行した書籍につきましては3割引きとさせていただきます(詳細は次頁をご参照ください)。

この機会にぜひともご購入をご検討くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

●ご注文について

- ・弊社ウェブサイトよりご注文を承ります。

<https://bensei.jp>

各種クレジットカード、paypal(クレジットカード・デビットカード)でのご決済が可能です。
ぜひご利用くださいませ。

割引クーポンコード:2021・2022年刊行書籍: **bfdfd2f9dcaa6d** (期限:～2022年12月26日)

割引クーポンコード:創業～2020年刊行書籍: **benseisale2022** (期限:～2022年12月26日)

※割引クーポンコードを、必ずご入力ください!

※ 未入力の場合、割引が適用されず、定価でのご請求となります。ご了承ください。

- ・2種のセールは、別々にご注文・ご精算くださいますようお願い致します(システムの都合上、一括でのご精算ができかねます)。一括でのご請求をご希望の場合は、メールにてご注文くださいませ。
- ・メール添付、FAX、電話でもお受けしております。
ご氏名・ご住所・電話番号・公費／私費の区別・公費の場合は必要書類・宛名・日付の有無をお知らせください。
- ・3000円以上のお買い上げで、国内全国送料サービス(※海外への配送に関しては、実費を頂戴します)

***ウェブサイト以外の方法によるご注文の際は、
日本語学会の会員であることをお知らせください。**

●ご連絡先

Mail info@bensei.jp
電話 03-5215-9021
FAX 03-5215-9025

勉強出版 創業5周年 謝恩SALE

対象タイトルが、
30%
OFF!!!!

お買い上げ10万円毎に
割引率UP!!

10万～19万9999円⇒2%割引
20万～29万9999円⇒4%割引!
30万～⇒6%割引!!!

※詳細は特設サイトをご確認ください。

出品タイトル
2,200!!
約

※創業から2020年刊までのタイトル全点
(増刷タイトルなど一部を除く)

在庫僅少本
多数出品!!!!

CAUTION!!!

当セーは弊社への直接注文に限りま。書店では割引販売は行っておりま。必ず弊社へ直接ご注文くださいますよう、よろしくお願いいたします。

謝恩セール特設サイト

※インターネットをご利用にならない方は、
当社まで直接お問い合わせください。

謝恩セールクーポンコード

bensei.jp/sale2022



benseisale2022

勉強出版WEBサイトでお買い上げの際にご入力ください。特価割引が適用されます。クーポンは、電話・FAX・メール・郵送でご注文の際もご利用いただけます。10万円以上のご注文で、購入金額に応じた追加割引特典をご希望のお客様はご注文方法が異なりますので、特設サイトの説明をご確認ください。

ご注文方法



※印刷したリストのご送付も可能です。
ご入用のかたはご連絡ください。

※電話・FAX・メール・郵送
でのご注文も承ります。

※ウェブサイトで注文以外にも
クーポンをご利用いただけます。
※セール対象品以外は
割引は適用外になります。

2022年9月27日～12月26日

期間限定

出品ジャンル(全20分野)

- ◎日本語・国語◎外国語◎日本古典文学◎日本近現代文学◎東洋文学
- ◎欧米文学◎考古学◎日本史(前近代史)◎日本史(近現代史)◎東洋史
- ◎世界史◎哲学・宗教・民俗◎社会科学◎自然科学◎美術・音楽・芸能
- ◎図書館情報学◎事典・辞書◎文芸◎人文一般◎入門書

上記特設サイトで、各分野リスト・全体リストPDFをダウンロードいただけます。

本セーは、メールマガジンご購入のWEB会員様、研究者のみなさまを対象にご案内しておりますが、お知り合いの研究者の方にはぜひご紹介ください!

◎当セーは弊社への直接注文に限りま。書店では割引販売は行っておりま。公費でのご注文も承ります◎ご所属の図書館様へのお申込みをご希望の場合は、当ご案内を図書館のご担当様へお渡しの際は、弊社へ直接ご発注いただきますよう、お伝えください◎割引クーポンをご利用の場合、ポイントの付与はありま。すでに取得されているポイントはご購入の際にご使用いただけます◎刊行年の古い書籍や在庫僅少本については、カバーや表紙の汚損など状態が必ずしも良くないものや、外函が無いものなどがある場合がございます。あらかじめご了承ください。

勉強出版
創業55周年
謝恩SALE

対象タイトルが、
30%
OFF!!!!

出品タイトル
約**2,200**点!!
※創庫から2020年4月までのタイトルを対象
（期間タイトルは一部を除く）

お買い上げ10万円毎に
割引率UP!!
10万～19万9999円＝2%割引
20万～29万9999円＝4%割引
30万～＝6%割引
※詳細は別途チラシをご確認ください

在庫僅少本
多数出品!!!!

書籍リスト

日本語・国語

CAUTION!!!

当セールは弊社への直接注文に限ります。書店では割引販売は行っておりません。
必ず弊社へ直接ご注文くださいますよう、よろしくお願いいたします。

◎当セールは弊社への直接注文に限ります。書店では割引販売は行っておりません◎公費での注文も承ります◎ご所属の図書館様へのお申込みをご希望の場合は、当ご案内を図書館のご担当様へお渡しのうえ、弊社へ直接ご発注いただきますよう、お伝えください◎割引クーポンをご利用の場合、ポイントの付与はありません。すでに取得されているポイントはご購入の際にご利用いただけます◎刊行年の古い書籍や在庫僅少本については、カバーや表紙の汚損など状態が必ずしも良くないものや、外図が無いものなどがある場合がございます。あらかじめご了承ください。

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
1	活語指南一友鏡、和語説ノ略図〈影印本テキスト〉	東条藏門 著作／岡崎正繼 解説	1996/04	00011	¥3,080	¥2,156	在庫僅少
2	印度本節用集 古本四種研究並びに総合索引〈古辞書大系〉	中田祝夫 著	1974/03	00573	¥33,000	¥23,100	在庫僅少
3	倭玉篇 慶長十五年版 研究並びに索引〈古辞書大系〉	中田祝夫・北森昭 編	1981/01	00575	¥27,500	¥19,250	在庫僅少
4	倭玉篇 夢梅本篇目次第研究並びに総合索引〈古辞書大系〉	中田祝夫・北森昭 著	1976/03	00576	¥37,400	¥26,180	在庫僅少
5	多識編 自筆稿本 刊本三種 研究並びに総合索引〈古辞書大系〉	中田祝夫・小林祥次郎 編	1977/03	00577	¥35,200	¥24,640	在庫僅少
6	字鏡集 白河本寛元本研究並びに総合索引 影印篇 第2冊〈古辞書大系〉	中田祝夫・林義雄 著	1978/10	00580	¥24,200	¥16,940	在庫僅少
7	印度本節用集 和漢通用集、他三種 研究並びに総合索引 影印篇〈古辞書大系〉	中田祝夫・根上剛士 編	1980/10	00582	¥24,200	¥16,940	在庫僅少
8	印度本節用集 和漢通用集 他三種 研究並びに総合索引 総合索引篇〈古辞書大系〉	中田祝夫・根上剛士 編	1982/11	00583	¥17,600	¥12,320	在庫僅少
9	字鏡鈔 天文本研究並びに総合索引 影印篇〈古辞書大系〉	中田祝夫・林義雄 著	1982/11	00584	¥33,000	¥23,100	在庫僅少
10	国語学論考〈湯澤幸吉郎著作集〉	湯澤幸吉郎 著	1979/08	00668	¥4,400	¥3,080	在庫僅少.
11	現代語法の諸問題〈湯澤幸吉郎著作集〉	湯澤幸吉郎 著	1980/01	00669	¥4,400	¥3,080	在庫僅少.
12	現代口語の実相〈湯澤幸吉郎著作集〉	湯澤幸吉郎 著	1980/09	00670	¥4,400	¥3,080	在庫僅少.
13	足利本仮名書き法華経 影印篇	中田祝夫 編	-----/--	00693	¥17,600	¥12,320	在庫僅少.
14	コソテムツスムンヂ〈キリシタン資料集成〉	松岡光司・三橋健 解説	1979/05	00705	¥13,200	¥9,240	在庫僅少.
15	ローマ字本 コソテムツス・ムンヂ総索引〈キリシタン資料集成〉	近藤政美 編	1980/05	00706	¥11,000	¥7,700	在庫僅少
16	羅西日辞書〈キリシタン資料集成〉	コリヤード 編 大塚光信 解説	1979/02	00707	¥8,800	¥6,160	在庫僅少.
17	ざや・ど・べかどる〈キリシタン資料集成〉	福岡邦道 解説	1981/07	00709	¥13,200	¥9,240	在庫僅少
18	尊経閣蔵三卷本 色葉字類抄	前田育徳会尊経閣文庫 編	-----/--	00782	¥77,000	¥53,900	在庫僅少
19	狂言記拾遺の研究	北原保雄・大倉浩 著	1987/02	00792	¥44,000	¥30,800	在庫僅少
20	音図及手習詞歌考	大矢透 編	1969/--	00794	¥3,850	¥2,695	在庫僅少.
21	パリ本日葡辞書	石塚晴通 解題	1976/11	00800	¥22,000	¥15,400	在庫僅少.
22	図書寮本類聚名義抄	築島裕 解説	1976/11	00802	¥17,600	¥12,320	在庫僅少.

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
23	疑問仮名遣 前編・後編	国語調査委員会(文部省内) 編	1972/10	00804	¥14,850	¥10,395	在庫僅少.
24	日葡辞書	亀井孝 解題	1975/―	00806	¥19,800	¥13,860	在庫僅少
25	日仏辞書	Leon Pages 著／福島邦道 解題	1974/―	00807	¥15,400	¥10,760	在庫僅少.
26	増補校訂 標準日本口語法〈松下文法シリーズ〉	松下大三郎著・徳田政信 編	1977/04	00810	¥13,200	¥9,240	在庫僅少
27	国語学書目解題	赤堀又次郎 編	1976/09	00811	¥6,600	¥4,620	在庫僅少.
28	口語法・同別記	国語調査委員会 編／福島邦道 解説	1980/05	00813	¥7,150	¥5,005	在庫僅少.
29	校訂 日本俗語文典 付遠江文典〈松下文法シリーズ〉	松下大三郎 著／徳田政信 編	1980/11	00814	¥5,500	¥3,850	在庫僅少.
30	延慶本 平家物語 本文篇	北原保雄・小川栄一 編	1990/06	01003	¥27,500	¥19,250	
31	改撰標準日本文法	松下大三郎 編／徳田政信 著	1978/12	01006	¥18,700	¥13,090	在庫僅少
32	狂言六義全注	北原保雄・小林賢次 著	1991/07	03003	¥21,359	¥14,951	在庫僅少
33	諸本集成仲文章注解	幼学の会 編	1993/10	03019	¥16,019	¥11,214	在庫僅少
34	略縁起集成 第一巻	中野猛 編	1995/02	03032	¥20,900	¥14,630	在庫僅少.
35	略縁起 資料と研究1	略縁起研究会 編	1996/06	03042	¥11,000	¥7,700	在庫僅少
36	略縁起 資料と研究3	石橋義秀・菊池政和・橋本章彦 編	2000/01	03071	¥7,700	¥5,390	在庫僅少.
37	改編 匠材集	小林祥次郎 編	2001/02	03075	¥5,500	¥3,850	在庫僅少
38	和名類聚抄の文献学的研究	林忠剛 著	2002/04	03088	¥27,500	¥19,250	在庫僅少
39	日本漢学研究初探	楊儒賓・張寶三 共編	2002/10	03092	¥10,560	¥7,392	在庫僅少
40	類聚名義抄の研究 手沢訂正本	岡田希雄 著	2004/10	03122	¥16,500	¥11,550	在庫僅少
41	中世聖徳太子伝集成(全五巻)	慶應義塾大学附属研究所新道文庫 編	2005/05	03128	¥107,800	¥75,460	
42	命令・依頼の表現 日本語・中国語の対照研究	王志英 著	2005/03	03130	¥7,700	¥5,390	在庫僅少
43	ラホ日辞典の日本語	金沢大学法文学部国文学研究室 編	2005/05	03137	¥44,000	¥30,800	
44	仮名遣及仮名字体沿革史料	大矢透 著／中田祝夫・峰岸明 解説索引	2005/05	03138	¥19,800	¥13,860	

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
45	図書寮本類聚名義抄	築島裕 解説／橋本不美男・宮澤俊雅・酒井憲二 索引	2005/05	03139	¥22,000	¥15,400	
46	松下文法論の新研究〈松下文法シリーズ〉	鈴木一 著	2006/05	03141	¥14,300	¥10,010	在庫僅少
47	狂言六義総索引	東京都立大学中世語研究会 編／小林賢次 代表	2005/11	03144	¥22,000	¥15,400	
48	「仮名書き法華経」研究序説	野澤勝夫 著	2006/03	03150	¥14,300	¥10,010	在庫僅少
49	改訂新版 文明本節用集 研究並びに索引	中田祝夫 著	2006/05	03152	¥45,100	¥31,570	
50	改訂新版 書言字考節用集 研究並びに索引	中田祝夫・小林祥次郎 著	2006/05	03153	¥33,000	¥23,100	
51	古写本和名類聚抄集成	馬淵和夫 著	2008/07	03176	¥71,500	¥50,050	
52	日本の文字文化を探る ―目仏の視点から	クリストフ・マルケ ヴリアンヌ・シモン＝及川 クレール 碧子・フリッセ バスカル・フリオレ 共編	2010/02	03213	¥8,800	¥6,160	在庫僅少
53	谷川士清自筆本『倭訓栞』―影印・研究・索引	三澤薫生 編著	2008/12	03215	¥30,800	¥21,560	
54	江戸・東京語研究―共通語への道	土屋信一 著	2009/02	03216	¥13,750	¥9,625	
55	誤解された万葉語	吉田金彦 著	2008/12	03217	¥5,500	¥3,850	在庫僅少
56	B.H.チェソバ『文字のしるべ』―影印・研究	岡増裕剛 編著	2008/12	03219	¥30,800	¥21,560	
57	三大編纂物 群書類従・古事類苑・国書総目録の出版文化史	熊田淳美 著	2009/02	03221	¥3,520	¥2,464	
58	改訂新版 古本節用集六種―研究並びに総合索引	中田祝夫 著	2009/05	03237	¥47,300	¥33,110	
59	中世書写論―俊成・定家の書写と社会	家入博徳 著	2010/02	03251	¥13,200	¥9,240	
60	倭名類聚抄讀本の研究	宮澤俊雅 著	2010/04	03259	¥13,200	¥9,240	在庫僅少
61	日本のことば遊び	小林祥次郎 著	2004/07	05303	¥3,300	¥2,310	在庫僅少
62	二般音 声学講義	城生佰太郎 著	2008/06	05399	¥3,850	¥2,695	在庫僅少
63	新版 すらんぐ(卑語)―庶民の感性と知恵のコトバ	暉峻康隆 著	2010/02	05446	¥1,650	¥1,155	
64	どのように「表外漢字字体表」は答申されたか〈SCIENCE of HUMANITY〉	編集部 編	2001/04	07032	¥1,760	¥1,232	在庫僅少
65	新世紀社会と敬意表現〈SCIENCE of HUMANITY〉	編集部 編	2001/05	07033	¥1,760	¥1,232	在庫僅少
66	国際社会に対応する日本語の在り方〈SCIENCE of HUMANITY〉	編集部 編	2001/06	07034	¥1,760	¥1,232	在庫僅少

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
67	楚文法華経秘原・土田本総索引	伊藤瑞敏・村上征勝・塚田貞康・五十嵐信彦 編	1993/11	08002	¥19,800	¥13,860	在庫僅少
68	サンクトペテルブルグ大学 有栖川コレクション解説目録	マリア・V・トロビギナ 編	1998/07	08005	¥6,600	¥4,620	在庫僅少
69	倭名類聚抄十巻本・廿巻本 所引書名索引	蔵中進・林忠勝・川口憲二 編	1999/05	08006	¥4,180	¥2,926	在庫僅少
70	古活字版源氏物語 九州大学所蔵 全巻画像データベース	今西祐一郎 監修・解説／九州大学附属図書館研究開発室 編	2000/11	08008	¥11,000	¥7,700	
71	本阪系アタラシイ辞典 データCD-ROM	中井幸比古 開発・製作	2002/11	08010	¥11,000	¥7,700	在庫僅少
72	草野氏 日本文法 全〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／草野清民 著／北原保雄 解説	1995/11	08031	¥4,840	¥3,388	在庫僅少
73	日本語の構造〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／堀重彰 著／小野正弘 解説	1997/04	08034	¥6,600	¥4,620	在庫僅少
74	口語法 全〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／国語調査委員会 編纂／島田康行 解説	2000/02	08035	¥5,500	¥3,850	在庫僅少
75	現代普通文法改定案調査報告之一〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／国語調査委員会 編纂／島田康行 解説	2000/02	08036	¥2,420	¥1,694	在庫僅少
76	日本俗語文典〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／金井保三 著／諸星美智雄 解説	2000/05	08037	¥5,500	¥3,850	在庫僅少
77	日本語典〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／前波中尾 著	2001/06	08039	¥6,050	¥4,235	在庫僅少
78	文語口語対照語法〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／岡岡郷甫 著	2001/06	08041	¥8,250	¥5,775	在庫僅少
79	言語学的日本文典〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／岡沢純治 著	2001/06	08042	¥9,350	¥6,545	在庫僅少
80	国語法査説〈日本語文法研究書大成〉	北原保雄・古田東朔 編／徳田淳 著	2001/06	08043	¥6,490	¥4,543	在庫僅少
81	漢訳 日本口語文典〈日本語文法研究書大成〉	松下大三郎 著／徳田政信編纂 解説	2004/03	08044	¥10,450	¥7,315	在庫僅少
82	平家物語 高野本 語彙用例総索引 自立語篇	近藤政美・武山隆昭・近藤三佐子 編	1996/02	10004	¥97,900	¥68,530	
83	日本漢字宣史論考	湯沢寛幸 著	1996/02	10007	¥10,467	¥7,327	在庫僅少
84	路縁起集成 第二巻	中野猛 編	1996/03	10009	¥23,068	¥16,148	
85	狂言記 外五十番の研究	北原保雄・大倉浩 著	1997/03	10013	¥35,200	¥24,640	
86	路縁起集成 第三巻	中野猛 編	1997/03	10018	¥23,068	¥16,148	
87	社寺縁起の研究	築瀬一雄 著	1998/10	10022	¥45,100	¥31,570	在庫僅少
88	実験音声学研究	城生佰太郎 著	1997/12	10023	¥18,480	¥12,936	在庫僅少

品切

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
89	印刷自筆本重要文化財 塵袋とその研究(全2冊)	山崎誠 編	1998/02	10031	¥40,700	¥28,490	
90	拾玉集本文整定稿	石川一 著	1999/02	10039	¥9,460	¥6,622	在庫僅少
91	二中節の基礎的研究 正本集	諏訪春雄・小俣喜久雄 編	1999/01	10040	¥25,740	¥18,018	在庫僅少.
92	略縁起集成 第五巻	中野猛 編	2000/02	10068	¥22,000	¥15,400	
93	狂言台本を主資料とする中世語彙語法の研究	小林賢次 著	2000/07	10074	¥17,600	¥12,320	在庫僅少
94	略縁起集成 第六巻	中野猛 編	2001/02	10079	¥24,200	¥16,940	在庫僅少
95	テニハ秘伝の研究	テニハ秘伝研究会 編	2003/02	10090	¥13,200	¥9,240	在庫僅少
96	日本音 声学研究―実験音 声学方法論考	城生伯太郎 著	2005/03	10097	¥22,000	¥15,400	
97	倭名類聚鈔(元和三年古活字版 二十巻本)〈勉誠社文庫〉	源順 編／中田初夫 解説	1978/03	10123	¥3,300	¥2,310	在庫僅少.
98	述書賦全訳註	大野修作 著	2008/02	10435	¥13,970	¥9,779	在庫僅少
99	延慶本平家物語の日本語史的研究	小川栄一 著	2008/02	10438	¥18,150	¥12,705	在庫僅少
100	校訂 京大本 太平記	小秋元段・北村昌幸・長坂成行・和田琢磨 編	2011/03	10448	¥54,450	¥38,115	
101	平家物語長門本・延慶本対照本文	麻原美子・佐藤智広・小川栄一・小井土守敏・大倉浩 編	2011/03	10449	¥48,730	¥34,111	
102	院政時代文章様式史論考	船城俊太郎 著	2011/03	10450	¥17,270	¥12,089	
103	漢文訓読と近代日本語の形成	齋藤文俊 著	2011/02	10451	¥8,250	¥5,775	
104	甲陽軍鑑校注 序冊	酒井憲二 編著	2013/01	22006	¥5,280	¥3,696	
105	日本庭園学の源流『作庭記』における日本語研究―彫印対照翻刻・現代語訳・語の注 題	萩原義雄 著	2011/04	22014	¥13,200	¥9,240	在庫僅少
106	北原保雄『クアソロジー』日本語とともに	北原保雄 著	2011/07	28500	¥2,420	¥1,694	
107	北原保雄『クアソロジー』ことばの教育	北原保雄 著	2011/07	28501	¥2,640	¥1,848	
108	史料としての『日本書紀』―津田左右吉を読みなおす	新川登亀男・早川万年 編	2011/10	22021	¥10,780	¥7,546	在庫僅少
109	岐点の軌跡―わが歩み来し道	北原保雄 著	2012/01	28502	¥3,960	¥2,772	
110	宮内庁所蔵 那波本 白氏文集	下定雅弘・神鷹徳治 編	2012/03	29026	¥68,096	¥47,667	

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
111	日本語教育の音声	城生佰太郎 著	2012/03	28007	¥1,980	¥1,386	在庫僅少
112	日本語教育の語彙	城生佰太郎 著	2012/03	28006	¥1,980	¥1,386	在庫僅少
113	水門 第二十四号―言葉と歴史〈水門〉	水門の会 編	2012/09	01138	¥3,520	¥2,464	
114	漢字字体史研究	石塚晴通 編	2012/11	28008	¥8,800	¥6,160	
115	キリシタン版 日葡辞書 カラー影印版	オックスフォード大学ボートレイアン図書館 所蔵／月本雅幸 解題	2013/01	20014	¥110,000	¥77,000	
116	国宝 西大寺本 金光明最勝王經 天平宝字六年百濟豊虫隔経	総本山西大寺 編／佐伯俊源・月本雅幸・野尻忠 解題	2013/09	28505	¥110,000	¥77,000	
117	長崎・東西文化交流史の舞台 上巻―ポルトガル時代／オランダ時代	若木太一 編	2013/09	22058	¥4,400	¥3,080	
118	長崎・東西文化交流史の舞台 下巻―明・清時代の長崎／支配の構図と文化の諸相	若木太一 編	2013/09	22064	¥6,600	¥4,620	
119	京都国立博物館所蔵 国宝 岩崎本 日本書紀	京都国立博物館 編／石塚晴通・赤尾栄慶 解題	2014/01	22071	¥38,500	¥26,950	
120	京都国立博物館所蔵 国宝 吉田本 日本書紀	京都国立博物館 編／石塚晴通・羽田聡 解題	2014/02	22072	¥110,000	¥77,000	
121	京都国立博物館所蔵 国宝 淳名玄論	京都国立博物館 編／石塚晴通・赤尾栄慶 解題	2014/04	22073	¥110,000	¥77,000	
122	アジヤの人びとの自然観をたどる	木部暢子・小松和彦・佐藤洋一郎 編	2013/11	22065	¥4,180	¥2,926	
123	水門 第二十五号―言葉と歴史〈水門〉	水門の会 編	2013/11	01139	¥3,520	¥2,464	
124	かかりむすび考	船城俊太郎 著	2013/11	28010	¥10,780	¥7,546	在庫僅少
125	近世儒学韻字と唐音―訓読の中の唐音直読の軌跡	湯沢實幸 著	2014/03	28012	¥10,780	¥7,546	
126	日本語史の新視点と現代日本語	小林賢次・小林千草 編	2014/03	28011	¥14,300	¥10,010	
127	人名ではない人名録―語源探索	小林祥次郎 著	2014/04	28013	¥1,980	¥1,386	
128	近代日本語と文語文―今なお息づく美しいことば	三浦勝也 著	2014/06	28014	¥2,750	¥1,925	
129	国宝 史記 夏本紀 秦本紀〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次 解題	2014/09	28201	¥27,500	¥19,250	
130	重要文化財 トチリーナ・キリシタン 天草版〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／豊島正之 解説	2014/09	28202	¥15,400	¥10,780	
131	重要文化財 楽善録 宋版・田圃旧蔵〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／會谷佳光 解題	2014/10	28203	¥77,000	¥53,900	
132	サクラメント提要 長崎版〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／豊島正之 解説	2014/10	28204	¥62,700	¥43,890	

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
133	国宝 毛詩／重要文化財 礼記正義 卷第五残卷〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次・曾谷佳光 解題	2015/02	28205	¥28,600	¥20,020	
134	梵語千字文／胎藏界真言〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次 解題	2015/01	28206	¥27,500	¥19,250	
135	国宝 古文尚書 卷第三・卷第五・卷第十二／重要文化財 古文尚書 卷第六〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次 解題	2015/06	28207	¥44,000	¥30,800	
136	聖教精華 FLOSCVLI 〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／豊島正之 解説	2015/06	28208	¥57,200	¥40,040	
137	日本語の談話におけるポーズの研究	高村めぐみ 著	2015/03	28016	¥7,480	¥5,236	
138	国宝 春秋経伝集解 卷第十／重要文化財 論語集解 文永五年写 卷第八〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次 解題	2015/07	28209	¥31,900	¥22,330	
139	天正十八年本 館用集〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／豊島正之 解題	2015/09	28210	¥41,800	¥29,260	
140	重要文化財 論語集解 正和四年写〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次 解題	2015/12	28211	¥107,800	¥75,460	
141	国宝 文選集注 卷第四十八・第五十九・第六十八・第八十八・第一百十三〈東洋文庫善本叢書〉	公益財団法人 東洋文庫 監修／石塚晴通・小助川貞次 解題	2015/10	28212	¥107,800	¥75,460	
142	仏教からはみだした日常語―語源探索	小林祥次郎 著	2015/04	28018	¥1,980	¥1,386	
143	西來寺藏版名書き法華經対照索引並びに研究	萩原義雄 編	2015/04	28019	¥38,830	¥27,181	
144	字様の研究―唐代楷书字体規範の成立と展開	西原一幸 著	2015/04	28017	¥10,780	¥7,546	
145	国宝 玉篇 卷第二十七〈高山寺の名宝〉	高山寺 監修／石塚晴通 編／池田証寿 解説	2016/08	27184	¥77,000	¥53,900	在庫僅少
146	重要文化財 弥勒上生經(石川年足願経)〈高山寺の名宝〉	高山寺 監修／石塚晴通 編／赤尾栄慶 解説	2016/06	27185	¥33,000	¥23,100	在庫僅少
147	国宝 冥報記 全三卷〈高山寺の名宝〉	高山寺 監修／石塚晴通 編／赤尾栄慶 解説	2016/11	27186	¥88,000	¥61,600	在庫僅少
148	遊びの語源と博物誌	小林祥次郎 著	2015/08	28021	¥1,980	¥1,386	
149	水門 第二十六号―言葉と歴史〈水門〉	水門の会 編	2015/10	01140	¥3,300	¥2,310	
150	日本古典漢語語彙集成	柏谷嘉弘・露岡昭夫 編	2015/11	28022	¥82,500	¥57,750	
151	京都国立博物館所蔵 重要文化財 神田本 白氏文集	京都国立博物館 編／赤尾栄慶・神徳徳治 解題／菅山日出夫 翻刻	2016/02	28020	¥66,000	¥46,200	在庫僅少
152	『色葉字類抄』の研究	藤本灯 著	2016/03	28023	¥16,500	¥11,550	
153	上代写経識語注釈	上代文献を読む会 編	2016/03	22138	¥14,300	¥10,010	
154	時空間とオントロジで見る和漢古典学	相田 満 著	2016/03	29117	¥7,700	¥5,390	

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
155	京都国立博物館所蔵 国宝 稿本北山抄巻第十	京都国立博物館 編	2016/12	28028	¥88,000	¥61,600	在庫僅少
156	漢字字体史研究 二—字体と漢字情報	石塚晴通 監修／高田智和・馬場基・横山詔一 編	2016/11	28029	¥8,800	¥6,160	
157	水門 第二十七号—言葉と歴史〈水門〉	水門の会 編	2016/11	22441	¥3,080	¥2,156	
158	唱歌・童歌・賽歌—近代日本の国語研究	若井勲夫 著	2017/02	28027	¥11,000	¥7,700	
159	山田孝雄著『日本文体の変遷』本文と解説	藤本灯・田中草大・北崎勇帆 編	2017/02	28032	¥4,950	¥3,465	
160	『古今奇談 英草紙』と白話語彙	張海燕 著	2017/02	29138	¥11,000	¥7,700	
161	詩的语言と絵画—ことばはイメージを表現できるか	今野真二 著	2017/05	28034	¥3,080	¥2,156	
162	日本語程度副詞体系の変遷—古代語から近代語へ	田和真紀子 著	2017/05	28033	¥6,600	¥4,620	
163	思想史のなかの日本語—訓読・翻歌・国語	中村春作 著	2017/05	21041	¥3,080	¥2,156	
164	日本語のなかの中国故事—知っておきたい二百四十章	小林祥次郎 著	2017/09	28035	¥4,620	¥3,234	
165	西來寺本 仮名書き法華経 原色影印	萩原義雄 編	2017/10	28036	¥41,800	¥29,260	
166	『源氏物語』を演出する言葉	吉村研一 著	2018/02	29159	¥7,700	¥5,390	
167	連濁の総合的研究	佐藤武義・横沢活利 著	2018/02	28038	¥11,000	¥7,700	
168	今昔物語集の構文研究	高橋敬一 著	2018/03	28037	¥11,000	¥7,700	
169	水門 第二十八号—言葉と歴史〈水門〉	水門の会 編	2018/04	22442	¥3,850	¥2,695	
170	『古事記』『日本書紀』の最大未解決問題を解く—奈良時代語を復元する	安本美典 著	2018/05	22560	¥3,520	¥2,464	
171	江戸・東京語の否定表現構造の研究	許哲 著	2018/05	28041	¥8,580	¥6,006	
172	金沢文庫蔵 国宝 称名寺聖教 遣書説草 研究と翻刻	納富常天 著	2018/06	28042	¥17,600	¥12,320	
173	女のことば 男のことば	小林祥次郎 著	2018/07	28043	¥2,200	¥1,540	
174	国宝 小川本 真草千字文	小川雅人 原本所蔵／石塚晴通・赤尾栄慶 編	2018/11	27049	¥27,500	¥19,250	
175	秋萩帖の総合的研究	今野真二 編	2018/10	28044	¥11,000	¥7,700	
176	季語をさかのぼる	小林祥次郎 著	2018/12	28045	¥3,850	¥2,695	

日本語・国語

No.	書名	著者名	刊行年月	ISBN(5)	定価(税込)	割引価(込)	在庫僅少本
177	書物学 第15巻 金属活字と近代〈書物学〉	編集部 編	2019/04	20715	¥1,650	¥1,155	
178	国宝 漢書楊雄伝 第五十七	京都国立博物館 原本所蔵・編／石塚晴通・上杉智英・小助川貞次 解説	2019/12	28046	¥38,500	¥26,950	
179	文化情報学事典	村上征勝 監修／金明哲・小木曾智信・中國聡・矢野桂司・赤間亮・阪田真己子・宝珍雅尚・芳沢光雄・渡辺美智子・足立浩平 編	2019/12	20071	¥19,800	¥13,860	
180	近世後期テニスの論の展開と活用研究	遠藤佳那子 著	2020/01	28047	¥8,800	¥6,160	
181	水門 第二十九号―言葉と歴史〈水門〉	水門の会 編	2020/01	22443	¥3,850	¥2,695	
182	漱石文体系本帳	北川扶生子 著	2020/01	29189	¥3,080	¥2,156	
183	続 岐点の軌跡―老いてなお岐点あり	北原保雄 著	2020/04	28503	¥4,950	¥3,465	
184	この本を書いたのは誰だ？―統計で探る“文章の指紋”	村上征勝 著	2020/04	29198	¥1,980	¥1,386	
185	日本書紀吉点本の研究	鈴木豊 著	2020/03	28048	¥15,400	¥10,780	
186	論究日本近代語 第1集	日本近代語研究会 編	2020/03	28521	¥16,500	¥11,550	
187	龍谷大学図書館蔵 黒谷上人語彙録 元亨版 翻刻および総索引	佐々木勇 主編	2020/04	28050	¥19,800	¥13,860	
188	童謡・わらべうたの言葉とこころ	若井勲夫 著	2020/07	28051	¥1,980	¥1,386	
189	稲掛棟隆 原著 三集類韻 影印と研究	船城俊太郎 著	1980/01	09090	¥10,450	¥7,315	
190	日遠著 法華經隨音句	中田祝夫 編	1971/06	09089	¥2,750	¥1,925	
191	西來寺蔵仮名書き法華經 巻第一・第二翻刻	萩原義雄 編	1994/04	00141	¥2,420	¥1,694	在庫僅少

京阪系アケント辞典

中井幸比古 編著

2002/11 08009 27,500円 19,250円

※数冊在庫が出て参りました。函汚損あり・書籍比較的美本です！

【勉誠出版】研究書 近刊・新刊書籍リスト(2022・2021刊行分)

	書名	著者名	刊行年月	ISBN	価格 (税込)	割引価格	注文数
	■事典・総記■						
	坂口安吾大事典	安藤宏・大原祐治・十重田裕一 編集代表	2022/06	20079-6	15,400	12,300	
	江戸川乱歩大事典	落合教幸・阪本博志・ 藤井淑禎・渡辺憲司 編	2021/03	20080-2	13,200	10,600	
近刊	書物学 第20巻 追憶のサムライ—中世武士のイメージとリアル	横浜市歴史博物館 編	2021/10	30720-4	1,980	1,600	
	書物学 第19巻 紙のレンズから見た古典籍	編集部 編	2022/02	30719-8	1,980	1,600	
	■歴史・文化財・美術史・思想史■						
近刊	むら人たちの生活モード—中世日本民衆生活史入門	蔵持重裕 著	2021/10	32018-0	4,180	3,300	
近刊	公文書管理法時代の自治体と文書管理	宮間純一 編	2021/10	30008-3	6,600	5,300	
	ナチスとユダヤ企業—経済の脱ユダヤ化と水晶の夜	山本達夫 著	2021/09	33003-5	8,800	7,000	
	上杉本洛中洛外図屏風の研究—桑実寺縁起絵巻と共に	小谷量子 著	2021/09	32020-3	9,900	7,900	
	中国の都市の歴史的記憶 —一九世紀後半〜二〇世紀前半の日本語表象	和田博文・王志松・高潔 編	2021/09	32021-0	7,700	6,200	
	カルナとアルジュナ『マハーバーラタ』の英雄譚を読む	川尻道哉 著	2021/08	31011-2	2,640	2,100	
	近世期百姓の土地所持意識と村落共同体	菅原一 著	2021/08	32019-7	8,800	7,000	
	伝達と変容の日本建築史—伝わるかたち／伝えるわざ	野村俊一 編	2021/07	35001-9	3,850	3,100	
	古文書研究 第93号	日本古文書学会 編	2021/07	32403-4	4,180	3,300	
	醍醐寺の仏像 第三巻 明王	総本山醍醐寺 監修／副島弘道 編	2021/07	37203-5	46,200	37,000	
	食べるとはということか	佐藤洋一郎 著	2021/07	33002-8	3,080	2,500	
	史学科の比較史—歴史学の制度化と近代日本	小澤実・佐藤雄基 編	2022/05	32017-3	7,700	6,200	
	中世東国日蓮宗寺院の地域的展開	佐藤博信 著	2022/05	32016-6	13,200	10,600	
	歌う民衆と放歌高吟の近代 —放歌民衆から唱歌・軍歌を歌う国民へ	永嶺重敏 著	2022/05	37003-1	3,850	3,100	
	北条義時の生涯—鎌倉幕府の草創から確立へ	菊池紳一 監修／北条氏研究会 編	2022/04	32014-2	3,080	2,500	
	中世神道入門—カミとホトケの織りなす世界	伊藤聡・門屋温 監修／新井大祐・鈴木英之・ 大東敬明・平沢卓也 編	2022/04	31006-8	4,180	3,300	
	一刀斎先生剣法書記注—剣豪伊藤一刀斎の教え	竹田隆一・長尾直茂 編	2022/03	37002-4	1,980	1,600	
	ことば・ほとけ・図像の交響—法会・儀礼とアーカイヴ	近本謙介 編	2022/03	31009-9	13,200	10,600	
	宗教遺産テキスト学の創成	木俣元一・近本謙介 編	2022/03	31008-2	16,500	13,200	
	宋版一切経（福州版）調査提要 —本源寺蔵の調査を通して	福州版一切経調査研究会 編	2022/03	31010-5	7,150	5,700	
	奈良絵本『太平記』の世界—永青文庫所蔵『絵入太平記』全挿絵影印ならびに研究	中根千絵・森田貴之 編	2022/03	39007-7	55,000	44,000	
	中国道教美術史 漢魏晋南北朝篇	李松 著／土屋昌明・齋藤龍一 監訳／ 廣瀬直記・熊坂聡美・因幡聡美 訳	2022/02	37001-7	38,500	30,800	
	古文書研究 第92号	日本古文書学会 編	2022/01	32402-7	4,180	3,300	
	知っておきたい和食の文化	佐藤洋一郎 編	2022/01	33001-1	3,080	2,500	
	コレクションとアーカイヴ—東アジア美術研究の可能性	板倉聖哲・塚本麿充 編	2022/01	37000-0	10,450	8,400	
	合戦図 描かれた〈武〉	中根千絵・薄田大輔 編	2021/12	32013-5	17,600	14,100	
	聖徳太子信仰とは何か	榊原史子 著	2021/12	31007-5	4,180	3,300	
	玄奘三蔵—新たななる玄奘像をもとめて	佐久間秀範・近本謙介・本井牧子 編	2021/12	31005-1	13,200	10,600	
	書物に魅せられた奇人たち—英国愛書家列伝	高宮利行 著	2021/12	39005-3	4,180	3,300	
	両面の鬼神（オンデマンド版）—飛騨の宿禰伝承の謎	尾関章 著	2021/12	85414-2	2,640	2,100	
	列伝体 妖怪学前史	伊藤慎吾・氷厘亭氷泉 編	2021/11	32010-4	3,080	2,500	
	従軍日記と報道挿絵が伝える庶民たちの日露戦争	西川武臣 著	2021/10	32008-1	4,180	3,300	
	室町文化の座標軸—遣明船時代の列島と文事	芳澤元 編	2021/10	32011-1	10,780	8,600	
	日本中世社会と村住人	蔵持重裕 編	2021/10	32009-8	10,450	8,400	
	英国初期印刷本研究への誘い —書誌学から文学・社会・歴史研究へ	向井剛 著	2021/10	32012-8	6,600	5,300	
	核抑止の理論と歴史—核の傘の信頼性を焦点に	矢野義昭 著	2021/10	33000-4	14,300	11,400	
	首里城を解く—文化財継承のための礎を築く	高良倉吉 監修／島村幸一 編	2021/09	32001-2	4,180	3,300	
	怪異学講義—王権・信仰・いとなみ	東アジア怪異学会 編	2021/09	32007-4	3,520	2,800	

【勉誠出版】研究書 近刊・新刊書籍リスト(2022・2021刊行分)

	戦国時代劇メディアの見方・つくり方 —戦国イメージと時代考証	大石学・時代考証学会 編	2021/09	32006-7	3,520	2,800	
	中世武家領主の世界—現地と文献・モノから探る	田中大喜 編	2021/08	32003-6	4,180	3,300	
	近世の村と百姓	渡辺尚志 著	2021/08	32002-9	10,780	8,600	
	日本古代の仏教者と山林修行	小林崇仁 著	2021/08	31003-7	13,200	10,600	
	古建築調査ハンドブック	山岸常人・岸泰子・登谷伸宏 著	2021/08	35000-2	1,540	1,200	
	杉田玄白と江戸の蘭学塾—「天真樓」塾とその門流	片桐一男 著	2021/07	32004-3	7,700	6,200	
	古文書研究 第91号	日本古文書学会 編	2021/07	32401-0	4,180	3,300	
	もう一度読みたい日本の古典文学	三宅晶子 編	2021/07	39001-5	2,640	2,100	
	書物・印刷・本屋—日中韓をめぐる本の文化史	藤本幸夫 編	2021/06	30002-1	17,600	14,100	
	創られた由緒—近世大和国諸社と在地神道家	向村九音 著	2021/06	31002-0	8,800	7,000	
	中世寺院の仏法と社会	永村眞 編	2021/06	31001-3	13,200	10,600	
	パブリック・ヒストリー入門（オンデマンド版） —開かれた歴史学への挑戦	菅豊・北條勝貴 編	2021/05	82254-7	5,280	4,200	
	大宅壮一文庫解体新書—雑誌図書館の全貌とその研究活用	阪本博志 編	2021/05	30001-4	3,850	3,100	
	三島由紀夫と日本国憲法	藤野博 著	2021/05	39002-2	3,300	2,600	
	改訂新版 中国学入門（オンデマンド版） —中国古典を学ぶための13章	二松學舎大学文学部中国文学科 編	2021/04	80056-9	1,760	1,400	
	勤番武士の江戸滞在記—国枝外右馬江戸詰中日記	岩淵令治 編	2021/03	32000-5	11,000	8,800	
	パリ・ノートル＝ダム大聖堂の伝統と再生—歴史・ 信仰・空間から考える	坂野正則 編	2021/03	31000-6	8,800	7,000	
	土地の記憶から読み解く早稲田 —江戸・東京のなかの小宇宙	ローザ・カーロリ 著／大内紀彦、 フィリッポ・ドルネッティ 訳	2021/03	22299-6	2,970	2,400	
	増補改訂新版 日本中世史入門—論文を書こう	秋山哲雄・田中大喜・野口華世 編	2021/02	22280-4	4,180	3,300	
	中世の博多とアジア	伊藤幸司 著	2021/02	22300-9	10,450	8,400	
	戦国合戦図屏風の歴史学	高橋修 著	2021/02	22301-6	9,900	7,900	
	鷹狩の日本史	福田千鶴・武井弘一 編	2021/02	22297-2	4,180	3,300	
	メソアメリカ文明ゼミナール	伊藤伸幸 監修／嘉幡茂・村上達也 編	2021/01	22296-5	5,500	4,400	
	大嘗祭—隠された古層	工藤隆・岡部隆志・遠藤耕太郎 編	2021/01	21057-3	4,180	3,300	
	絶滅危惧種を喰らう	秋道智彌・岩崎望 編	2021/01	24014-3	3,520	2,800	
	古文書への招待	日本古文書学会 編	2021/01	22277-4	3,300	2,600	
	明治の一発屋芸人たち—珍芸四天王と民衆世界	永嶺重敏 著	2021/01	27058-4	3,850	3,100	
■ 古典文学・文学史 ■							
近刊	樋口一葉詳細年表	伊藤氏貴・能地克宜 編	2021/10	30007-6	16,500	13,200	
	日本近現代知識人・文学者の韓国認識	崔在喆 著	2021/08	39008-4	12,100	9,700	
	杜甫研究年報 第五号 〈杜甫研究年報〉	日本杜甫学会 編	2022/04	39445-7	2,200	1,800	
	入門 中国学の方法	二松學舎大学文学部中国文学科 編	2022/04	30005-2	1,760	1,400	
	訳注 琉球文学 『佐銘川大ぬし由來記』『周蘭両姓記事』 『思出草』『浮縄雅文集』『雨夜物語』『永峰和文』	島村幸一・小此木敏明・屋良健一郎 著	2022/03	39009-1	12,100	9,700	
	本朝文粹抄 七	後藤昭雄 著	2022/02	39511-9	3,520	2,800	
	飛鳥井家歌学の形成と展開	日高愛子 著	2022/01	39006-0	12,100	9,700	
	中国史書入門 現代語訳 北齊書	氣賀澤保規 監修／池田恭哉・岡部毅史・ 梶山智史・倉本尚徳・田熊敬之 訳	2021/12	29612-6	6,600	5,300	
	慶應義塾図書館蔵 論語疏卷六 慶應義塾大学附属 研究所斯道文庫蔵 論語義疏 影印と解題研究	慶應義塾大学論語疏研究会 編	2021/11	31004-4	19,800	15,800	
	水門 第三十号—言葉と歴史 〈水門〉	水門の会 編	2021/11	32461-4	3,300	2,600	
	説話の東アジア—『今昔物語集』を中心に	高陽 著	2021/09	39004-6	13,200	10,600	
	谷崎潤一郎 美と生命の間	柴田勝二 著	2021/07	39003-9	3,960	3,200	
	ビジュアル資料でたどる 文豪たちの東京 (オンデマンド版)	日本近代文学館 編	2021/05	89163-5	3,080	2,500	
	鉄幹晶子全集 別巻8—拾遺篇 書誌・年譜	逸見久美ほか 編	2021/05	01093-7	9,900	7,900	
	杜甫研究年報 第四号 〈杜甫研究年報〉	日本杜甫学会 編	2021/04	39444-0	2,200	1,800	
	物語文学の諸相と展開	中野幸一 著	2021/03	39000-8	13,200	10,600	
	韓国・朝鮮説話学の形成と展開	金廣植 著	2021/02	29201-2	12,100	9,700	

【勉誠出版】研究書 近刊・新刊書籍リスト(2022・2021刊行分)

	真田幸弘点取百韻 翻刻と解題	玉城司・小幡伍 編著	2021/02	29204-3	9,900	7,900	
	観相の文化史	相田満 著	2021/02	29203-6	9,900	7,900	
	和漢朗詠集とその享受 増訂版	三木雅博 著	2021/01	29202-9	16,500	13,200	
■日本語学・言語学■							
	論究日本近代語 第2集	日本近代語研究会 編	2022/03	38522-6	16,500	13,200	
	地域文化の可能性	木部暢子 編	2022/03	32015-9	2,970	2,400	
	近代日本語教科書語彙索引	伊藤孝行 編	2021/10	38002-3	8,800	7,000	
	日本語文字論の挑戦 ―表記・文字・文献を考えるための17章	加藤重広・岡嶋裕剛 編	2021/03	38000-9	7,700	6,200	
	コーパスと近代日本語書き言葉の一人称代名詞の研究	近藤明日子 著	2021/02	28052-1	9,350	7,500	
	ベトナム語空間ダイクシスとその展開 ―指示詞から文末詞・感動詞へ	安達真弓 著	2021/05	38001-6	11,000	8,800	
■〈アジア遊学〉■							
近刊	275 「唐物」とは何か―舶載品をめぐる文化形成と交流	河添房江・皆川雅樹 編	2022/10	32520-8	3,080	2,500	
	274 吳越国 10世紀東アジアに華開いた文化国家	瀧朝子 編	2021/10	32521-5	3,520	2,800	
	273 日本の中世貨幣と東アジア	中島圭一 編	2021/09	32519-2	3,520	2,800	
	272 対馬の渡来版経―護り伝える東アジアの至宝	横内裕人 編	2021/08	32518-5	3,520	2,800	
	271 儒教思想と絵画―東アジアの勸戒画	水野裕史 編	2021/06	32517-8	3,520	2,800	
	270 日本中世の課税制度―段銭の成立と展開	志賀節子・三枝暁子 編	2022/05	32516-1	3,080	2,500	
	269 近代中国美術の境界 ―越境する作品、交錯する藝術家	瀧本弘之・戦暁梅 編	2022/05	32515-4	3,850	3,100	
	268 アジアの出産とテクノロジー ―リプロダクションの最前線	白井千晶 編著	2022/03	32514-7	3,080	2,500	
	267 中国の娯楽とジェンダー―女が変える／女が変わ	中国ジェンダー研究会 編	2022/03	32513-0	3,080	2,500	
	266 大日本帝国期の建築物が語る近代史 ―過去・現在・未来	上水流久彦 編	2022/02	32512-3	3,080	2,500	
	265 宗教芸能としての能楽	高橋悠介 編	2022/01	32511-6	3,300	2,600	
	264 都市からひもとく西アジア―歴史・社会・文化	守川知子 編	2021/12	32510-9	3,080	2,500	
	263 室町前期の文化・社会・宗教 ―『三国伝記』を読みとく	小助川元太・橋本正俊 編	2021/11	32509-3	3,080	2,500	
	262 資料論がひらく軍記・合戦図の世界 ―理文融合型資料論と史学・文学の交差	井上泰至 編	2021/10	32508-6	3,520	2,800	
	261 古典は遺産か？ 日本文学におけるテキスト遺産の利用と再創造	Edoardo GERLINI・河野貴美子 編	2021/10	32507-9	3,080	2,500	
	260 アヘンからよむアジア史	内田知行・権寧俊 編	2021/09	32506-2	3,080	2,500	
	259 書物のなかの近世国家―東アジア「一統志」の時	小二田章・高井康典行・吉野正史 編	2021/08	32505-5	3,300	2,600	
	258 史料が語る東インド航路―移動がうみだす接触領	水井万里子・大澤広晃・杉浦末樹・吉田信・伏見岳志 編	2021/07	32504-8	3,080	2,500	
	257 交錯する宗教と民族―交流と衝突の比較史	鹿毛敏夫 編	2021/07	32503-1	3,080	2,500	
	256 元朝の歴史―モンゴル帝国期の東ユーラシア	櫻井智美・飯山知保・森田憲司・渡辺健哉 編	2021/06	32502-4	3,520	2,800	
	255 東アジアにおける知の往還	国文学研究資料館・高麗大学校グローバル 日本研究院 共編	2021/03	32501-7	3,080	2,500	
■図書館学・アーカイブ■							
	調べ物に役立つ 図書館のデータベース	小曾川真貴 著	2021/08	30006-9	1,980	1,600	
	日米交流史の中の福田なをみ ―「外国研究」とライブラリアン	小出いずみ 著	2022/02	30004-5	7,700	6,200	
	市民とつくる図書館―参加と協働の視点から	青柳英治 編著	2021/12	30003-8	2,200	1,800	
	新しい産業創造へ	時実象一 監修／久永一郎 責任編集	2021/05	20285-1	2,750	2,200	
	変化する社会とともに歩む学校図書館	野口武悟 著	2021/04	20081-9	2,420	1,900	
	ささえあう図書館（オンデマンド版） ―「社会装置」としての新たなモデルと役割	青柳英治 編著／岡本真 監修	2021/03	90039-9	1,980	1,600	
	日本の図書館建築―建築からプロジェクトへ	五十嵐太郎・李明喜 編	2021/03	20074-1	3,850	3,100	

注文書

FAXにてご注文の際は、下記にご記入のうえ送信ください。
欄が足りない場合は、下部の備考欄にご記入ください。

勉強出版
FAX 03-5215-9025

電話 03-5215-9021

書 名	部 数	※定 価	備 考

※定価欄は、リストに記載の価格をご記入ください。
受付後、割引を適用した金額を計算して、ご請求額をお知らせいたします。

ご氏名:

ご送付先:(自宅・勤務先)
〒(-)

TEL: ()

FAX: ()

E-mail.

*お支払い方法をお選びください。

郵便振替・銀行振込 (1件につき送料・税込300円をご負担願います。なおご注文金額の合計が税込3,000円以上の場合は送料サービス)

代金引換 (送料とは別に代引き手数料がかかります。合計金額が1万円未満330円、1万円以上～3万円未満440円、3万円以上～10万円未満660円)

*公費によるご注文も承っております。

必要書類 見積書()通 納品書()通 請求書()通 日付()年()月()日

書類のお宛名:

備考欄

幕末以降所在不明であつた
最古級の『論語』注釈写本が再発見された――
慶應義塾大学図書館蔵『論語疏』巻六である。

慶應義塾図書館蔵

論語疏 卷六

ろんごそまきろく

慶應義塾大学

附属研究所斯道文庫蔵

論語義疏

ろんごぎそ

影印と解題研究

慶應義塾大学論語疏研究会〔編〕



国宝級の
最古写本の全編を
原寸原色にて
提供する決定版！

本体 一八、〇〇〇円（＋税）

A4判・上製函入・四八〇頁

二〇二一年一〇月刊行

ISBN978-4-585-31004-4 C3010

勉誠出版

論語義疏 卷六

論語義疏

影印と解題研究

本体18,000円(+税)
A4判・上製函入
480頁(カラー336頁)
2021年10月刊行
ISBN978-4-585-31004-4 C3010

ご送付先ご住所(通信欄)

ご注文部数

貴店番線印

勉誠出版

〒101-0061 千代田区神田三崎町2-18-4
TEL.03-5215-9021 FAX.03-5215-9025
Website=http://bensei.jp
Email=info@bensei.jp

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店、あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。

慶應義塾図書館蔵

論語義疏 卷六

〔論語〕子罕篇と郷党篇(通行本卷五)の、ほぼ全文を伝える中国写本。字体、字樣などの書写相や、装訂、紙質など書籍形態の比較検討から、原著成立から一〇〇年を経ない時期の写本と目され、最古級の伝本と位置付けられる。また、平安時代の日本の印記がありそれ以前に伝来した点にも価値がある。古代以来、朝廷周辺で秘藏された文献である様相も有する、日本漢学の淵源となった書籍として歴史的意義も備わる。

慶應義塾大学
附属研究所斯道文庫蔵

論語義疏

文明十九年書写。『論語』の室町期写本群の中でも、最も整った姿を備える伝本。室町期特有の略字体を有し、全編を通じて統一した調点を施した特徴をもつ。また、慶應義塾図書館蔵『論語疏』卷六との対校によって、その本文の価値が確かめられることから、『論語』二十篇を完存する『義疏』室町写本群研究に大きく寄与する。

国宝級の最古写本の全編を
原寸原色にて提供する決定版！

東アジア漢字文化圏の古典として広く諸国・諸地域の文化・思想に大きく影響を与えた『論語』。二〇一七年、幕末以降所蔵不明であった最古級の『論語』注釈写本である『論語疏』が日本国内において再発見され、二〇二〇年には展示公開、広く報道がなされた。

慶應義塾大学図書館蔵『論語疏』卷六である。

同書は南北朝から隋時代(六〜七世紀初頭)における中国写本であり、『論語』およびその注釈として、さらには同時代の写本として類を見ない逸品である。本書では、同『論語疏』の全編をフルカラー原寸大で影印、初公開する。

さらには、室町期の写本群のなかでも、最も整った完本である、慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵『論語義疏』(文明十九年書写大槻本)の全編もフルカラーで影印。斯界の第一線をリードする研究者による詳細な解題・翻刻・校勘記を備えた決定版。

【目次】

前言：佐藤道生

● 影印

慶應義塾大学図書館蔵 〔南北朝末隋〕写本『論語疏』卷六

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫蔵 文明十九年写本『論語義疏』

● 解題研究

慶應義塾大学図書館蔵 〔南北朝末隋〕写本『論語疏』卷六 解題：住吉朋彦

附 橋本経亮編『遠年紙譜』所収「皇侃義疏料紙」について：一戸渉

慶應義塾大学図書館蔵 〔南北朝末隋〕寫本『論語疏』卷六 翻印並に校記：種村和史

附 慶應義塾大学図書館蔵『論語疏』卷六 校記舉例 義疏の部：種村和史

慶應義塾大学図書館蔵 〔南北朝末隋〕写本『論語疏』卷六 清家文庫本校記：齋藤慎一郎

附 慶應義塾大学図書館蔵『論語疏』卷六の文献価値

——日本漢学研究資料としての特色：齋藤慎一郎

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫蔵 文明十九年写本『論語義疏』 解題：住吉朋彦

附 慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫蔵 旧鈔『論語義疏』伝本解題：住吉朋彦

河添房江・皆川雅樹 [編]

唐物とは何か

舶載品をめぐる文化形成と交流

「唐物」の文化史的意義を問い直す

奈良から平安、中世や近世にかけて受容されてきた舶載品である「唐物」。その研究は歴史学、美術史、日本文学など、これまで様々な分野で進展してきた。しかし、その内容は多種多様にわたり、共通の理解が異なる分野で必ずしも共有されてきたとはいえない。そこで二〇一一年に刊行された『唐物と東アジア（アジア遊学）』の第二弾として、対象地域・時代を広げ、改めて「唐物」の概念の成立や展開、その歴史的・文化史的な意義を多角的な視点から再検証する。唐物の受容や海外交流に関する研究の現状と課題を提示し、唐物研究の新たなステージを拓く画期的な成果。



アジア遊学 275

定価 3,080 円(本体 2,800 円)
A5判・並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32520-8 C1321
2022年10月刊行

目次

I 唐物の成立と展開

- 「序言」唐物の文化史的意義を問い直す…河添房江
- 「総論」人・モノ・情報の移動：交流からみた「日本文化」…皆川雅樹
- 「唐物」と国風文化をめぐる研究の狭間から考える…皆川雅樹
- 「唐物」の成立…河内春人
- 考古学からみた古代から中世の唐物交易の変遷…菅波正人
- 鎌倉時代の唐物と文化伝播…大塚紀弘
- 「コラム」鎌倉の「唐物」…金沢北条氏ゆかりの称名寺伝来品…梅沢 恵
- 室町時代政治史からみた唐物…松永和浩
- 室町仏教と唐物…川本慎自
- 「コラム」能・狂言と唐物…日明貿易と応永の外寇のはざま…関屋俊彦
- 「コラム」唐物としての銭貨…川戸貴史
- 「コラム」青花の受容「染付」の展開…日本中近世陶磁史からみた唐物…高島裕之
- 海渡る「唐物」…九〇十三世紀中国より見た…山崎寛士
- 高麗・朝鮮王朝との交流と唐物…関 周一
- 「コラム」北方・南方文化と唐物…養島栄紀
- 「コラム」ふたつの「うしろ」…ポスト・モンゴルの海域交流が創った「唐物」…向 正樹
- 「コラム」世界のなかの「唐物」現象…「唐物」価値の源泉を求めて…塚本磨充

II 日本文化のなかの唐物

- 金属工芸からみた「唐物」…久保智康
- 平安漢文学からみた唐物…文具を中心として…河野貴美子
- 「コラム」薫物と唐物…田中圭子
- 「コラム」日本文学と鸚鵡…歌論用語「鸚鵡返し」をめぐる…小山順子
- 泉涌寺における唐物の受容…西谷 功
- 「唐物」としての「方丈草庵」…維摩詰・王玄策から鴨長明へ…荒木 浩
- 唐物としての書と書物…無学祖元を例に…堀川貴司
- 二つの牧谿伝承作…円覚寺蔵「白衣観音図」と建長寺蔵「猿猴図」をめぐる…高橋真作
- 「コラム」花道史における中国瓶花と唐物…井上 治
- 「コラム」近世の文人と唐物…高松亮太
- 「コラム」近代文化と「唐物」…山本真紗子

編者プロフィール

河添房江（かわぞえ ふさえ）
東京学芸大学名誉教授。『源氏物語』を中心に平安文学を専攻。唐物を媒介に、古典文学と東アジアの関係も研究している。主な著書に『源氏物語越境論』唐物表象と物語享受の諸相（岩波書店、二〇一八年）などがある。

皆川雅樹（みながわ まさき）
産業能率大学経営学部准教授。専門は日本古代史・日本列島を中心とした古代東アジアにおけるモノの交流史などを研究している。主な著書に『日本古代王権と唐物交易』（吉川弘文館、二〇一四年）などがある。

書 名	部 数
「唐物」とは何か 【アジア遊学 275】 舶載品をめぐる文化形成と交流 河添房江・皆川雅樹 [編]	定価 3,080 円(本体 2,800 円) A5判・並製カバー装・296頁 ISBN978-4-585-32520-8 C1321 2022年 10 月刊行
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

瀧朝子 [編]

呉越国

しえつこく

アジア遊学 274

10世紀東アジアに華開いた文化国家

唐の滅亡から北宋の成立に至るまでの期間、

中国大陸は諸国が並び立つ群雄割拠の時代を迎えた——五代十国時代である。

なかでも呉越国は十国の一つであるが、青磁を代表する越州窯を領土内に持ち、

また、江南における釈迦信仰の歴史を受けて文化を豊かに高めた。

さらに、海港都市を有して海外と積極的な交流を図っており、

国王銭氏一族を中心として展開されたその文化や外交が東アジアに与えた影響は非常に大きい。

本書では、新たな歴史的文物の発見が目覚ましい呉越国に関する最新の知見を盛り込み、

王族墓からの出土品や雷峰塔など、その真髄ともいえる文化の一端を示し、

また、東アジア圏における呉越国の在り方や日本、遼(契丹)、

高麗などを含めた周囲の国々との関係について解説。

東洋美術及び東洋史、文学など諸分野からの多角的な視点より、

東アジアにおける呉越国の与えた影響を総合的に捉える初めての書。

目次

カラー口絵

「はじめに」呉越国の文化と美術……瀧朝子

杭州の呉越国関連地図

第一部 呉越国と東アジア諸国

東アジアのなかの呉越国……山崎寛士

藤原実頼・師輔の呉越王への書……後藤昭雄

呉越・宋・高麗への返書・返牒と自讃

——大江山伝来の外交文書と対外意識……吉原浩人

呉越と平安朝の漢学……後藤昭雄

【コラム】呉越研究と金石文……森田憲司

江浙地方と日本におけるボタン栽培の始まり

——呉越国からの伝来の可能性……久保輝幸

『呉越銭氏』の現代的意義について……池澤滋子

第二部 呉越国王銭氏の信仰

呉越国の道教信仰

——投龍簡と聖地ネットワーク……酒井規史

呉越国銀簡・金龍考釈……王宣懿(瀧朝子訳)

呉越国と韓半島における仏教文化交流新論……周見美氏(李鉉淑訳)

呉越における菩薩戒

——銭弘俶の受戒を中心に……河上麻由子

【コラム】初唐道宣の『集神州三宝感通録』と呉越……肥田路美

第三部

呉越国の考古・美術と交流関係

五代・呉越国時代の銅鏡

——五代の銅鏡に関する問題とともに……王牧(瀧朝子訳)

呉越国をめぐる南北文化交流……向井佑介

天台山石橋五百羅漢と贊寧

——中国における羅漢信仰のひろがり……西谷功

呉越国の絵画と日本

——『応現観音図』を中心に……増隆隆介

呉越国将来『往生西方浄土応刪伝』の古代・中世における受容……崔鵬偉

あとがき……瀧朝子

編者プロフィール

瀧朝子(たき・あさこ)

大和文華館学芸部課長。専門は東洋工芸史、仏教美術史。

企画・主編した特別展と図録に『鏡像の美——鏡に刻まれた仏の世界』

(大和文華館二〇〇六年)、『呉越国——西湖に育まれた文化の精粹』

(大和文華館二〇一六年)、『建国二〇〇年 高麗——金属工芸の輝

きと信仰』(大和文華館二〇一八年)、『天之美祿 酒の美術』(大和文

華館、二〇二二年)などがある。

掲載図版
150点超!定価 3,520 円(税込)
本体 3,200 円A5判・並製カバー装・
カラー口絵16頁+本文320頁
ISBN978-4-585-32521-5 C1322
2022年10月刊行

銭弘俶八万四千塔

書名	部数
呉越国 10世紀東アジアに華開いた文化国家 瀧朝子 [編] 【アジア遊学274】	定価 3,520 円(税込)・本体3,200円 A5判並製カバー装・ カラー口絵16頁+本文320頁 ISBN978-4-585-32521-5 C1322 2022年10月刊行
ご送付先ご住所・氏名(通信欄)	

横内裕人 [編]

対馬の渡来版経

護り伝える東アジアの至宝

東アジア文化交流の至宝の全貌を明らかにする

国境の島、対馬。

朝鮮半島まで約五十キロの位置にあるこの島は、古来、日本にとって外来文化受容の最前線基地として重要な役割を担ってきた。

島内には、朝鮮半島由来の文物が数多く伝来し、その交流の歴史を物語る遺品として大切に護られている。

そのひとつが朝鮮半島から伝わった版経と呼ばれる印刷された仏教經典の数々であり、世界的にみても現存まれな遺品が数多く残されている。十年に及ぶ総合調査により見えてきた

対馬伝来の版経に関する新知見を多数の図版とともに余すところなく提示。東アジア文化交流の至宝である対馬の版経を、未来に伝える一里塚となる画期的な書。

掲載図版
100点超！



アジア遊学
272

目次

カラー口絵
序言：横内裕人
総論 対馬に残る渡来経巻の世界：横内裕人

1 対馬渡来版経のすべて

長松寺所蔵 高麗版初雕本『大般若経』…横内裕人
金剛院所蔵 高麗版再雕本『大般若経』…馬場久幸
多頭魂神社所蔵 高麗版再雕本『大般若経』…馬場久幸
西福寺所蔵 元版普賢寺蔵『大般若経』…横内裕人
妙光寺所蔵 元版普賢寺蔵『大般若経』…瓜生翠
高野山金剛峯寺所蔵 高麗版大蔵経…須田牧子
武田科学振興財団杏雨書屋所蔵 磧砂版大蔵経…須田牧子
東泉寺所蔵 元官版『大方広仏華嚴経』…梶浦晋
【コラム】經典の調査方法：松浦晃佑
【コラム】「高麗版」のふるさと：馬場久幸

2 対馬渡来経巻を掘り下げる

対馬宗氏の經典施入とその政治的意義：荒木和憲
対馬藩と寺社の宝物―經典を中心に…一瀬智
高麗版再雕本大蔵経の料紙について…富田正弘
高麗版再雕本大蔵経に見える墨書の検討：馬場久幸
多頭魂神社所蔵高麗版大蔵経の渡来年代について…須田牧子
萬松院所蔵の朝鮮版經典：瓜生翠
朝鮮・世祖による仏典整理・編纂・刊行事業とその顛末
…仏典諺解文獻の言語への検討を通して…杉山豊
妙光寺・普賢寺蔵大般若経の経箱：松浦晃佑
対馬版経の調査・研究と今後の保管・管理
…平成の対馬版経調査に参加して…山口華代
【コラム】長崎県対馬歴史研究センターの開所と今後の役割：丸山大輝
【博物館紹介】対馬の新たな拠点、対馬博物館：成富なつみ

定価 3,520 円(税込)
本体 3,200 円

A5判・並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32518-5 C1320
2022年8月刊行

書 名	部 数
対馬の渡来版経 護り伝える東アジアの至宝 【アジア遊学272】 横内裕人 [編]	部
ご送付先ご住所・氏名 (通信欄)	

定価 3,520 円(税込)・本体 3,200 円
A5判並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32518-5 C1320
2022 年 8 月刊行

日本古文書学会編集
古文書研究
第93号

2022年6月

定価 **4,180** 円(税込)・本体 3,800 円

B5判並製・162頁
ISBN978-4-585-32403-4 C3321
2022年6月刊行

歴史学をはじめ、諸分野における研究の基盤をなす古文書学。
その最前線を伝える学術雑誌。年2回刊行。

目次

鎌倉期における中国式賜額の伝来と受容	日種真子
南北朝の分立と陰陽師	野口飛香留
大永年間の九州南部情勢と大内氏・大友氏	窪田 頌
研究ノート 名張郡司文部氏の下司化と荘民	永野弘明
史料紹介 佐藤道生氏所蔵『左経記』断簡	黒須友里江
古文書めぐり 神宮文庫の古文書について	窪寺恭秀
住吉歴史資料館の住吉村呉田吉田家関係資料について	加藤明恵
地域と古文書 飯田市歴史研究所の地域連携	羽田真也
研究余滴 新たな山中長俊書状写と豊臣秀吉の「唐入り」構想	遠藤珠紀
書評と紹介 佐藤信・小口雅史編『古代史料を読む』上・下	三輪仁美
大平聡著『古代の王権と国家』	浅野 咲
古尾谷知浩著『日本古代の手工業生産と建築生産』	堀部 猛
河内祥輔・小口雅史・M.メルジオヴスキ・E.ヴィダー編 『儀礼・象徴・意思決定 日欧の古代・中世書字文化』	田口正樹
小谷量子著『歴博甲本洛中洛外図屏風の研究』	浜口誠至
日本古文書学会第五十三回学術大会要旨	
彙 報	
口絵解説 後陽成天皇宸翰改元十七ヶ条	吉野健一
英文レジュメ	

書 名	部 数
古文書研究 第93号 日本古文書学会 [編]	定価 4,180 円(税込)・本体 3,800 円 B5判並製・162頁 2022年6月刊行 ISBN978-4-585-32403-4 C3321
ご送付先ご住所 (通信欄)	

公文書管理法時代の 自治体と文書管理

宮間純一 [編]

わたしたちの記録を継承していくために、いま、何をすべきか——

公文書は、健全な民主主義の根幹を支えるとともに、わたしたちの歩みを後世に伝える市民の財産である。「消えた年金記録問題」などを受けて「公文書管理法」が2011年に施行されたが、その後も国のずさんな公文書管理はたびたび問題となっている。「公文書管理法」は地方自治体にも、さまざまな影響をおよぼしているが、公文書の管理をめぐり、自治体はどのように対処し、いかなる問題が新たに生じているのか。現状を俯瞰するためにアーカイブズ学／歴史学／法学の研究者、そしてアーキビストが集い、都道府県の取り組みの実際を検討し、これからを展望する。

〈目次〉

はしがき 宮間純一

第1部 公文書管理法後における自治体の公文書管理

- ① 公文書管理法後の自治体の文書管理…宮間純一
- ② 公文書管理法と自治体——法律への副反応？——…早川和宏

第2部 アーキビストからみた自治体の文書管理

- ③ 千葉県文書館における誤廃棄問題以後の取り組みについて——評価選別を中心に——…柏原洋太

補論 千葉県文書館収蔵公文書の廃棄・移動をめぐる問題に関する報告…宮間純一

- ④ 公文書管理条例と向き合う公文書館——滋賀県立公文書館を事例として——…大月英雄
- ⑤ 神奈川県における公文書管理——公文書館における評価選別を中心に——…関根豊
- ⑥ 文書館から見る埼玉県文書館の業務…太田富康
- ⑦ 和歌山県における公文書管理と和歌山県立文書館の業務…砂川佳子
- ⑧ 鳥取県における公文書管理条例の成立とその運用…西村芳将

第3部 第三者からみた自治体の文書管理

- ⑨ 香川県における公文書管理の現状…手塚雄太
- ⑩ 熊本県における公文書管理とその体制…鈴木直樹
- ⑪ 石川県における公文書管理の現状と課題——公文書管理条例・公文書未設置自治体の取り組み——…工藤航平
- ⑫ 公文書管理法以後の公文書管理の現状と「課題」——福島県を事例にして——…高江洲昌哉
- ⑬ 山形県における公文書管理をめぐる動向と民間資料の保存…小関悠一郎
- ⑭ 都内基礎自治体における公文書管理の状況——文書の廃棄・保存に関する規定から——…鈴木麻里
- ⑮ 都道府県議会と公文書管理条例…伊藤匠
- ⑯ 都道府県における公文書管理条例の比較調査…大澤由悠

あとがき 宮間純一

定価 **6,600** 円(税込)・本体6,000円

A5並製・408頁
ISBN 978-4-585-30008-3・C1000
2022年10月刊行

〈編者プロフィール〉

宮間純一(みやま・じゅんいち)

中央大学文学部教授。
専門は、日本近世史・近代史、アーカイブズ学。
著書・論文に、『国葬の成立——明治国家と「功臣」の死——』(勉誠出版、2015年)、『戊辰内乱期の社会——佐幕と勤王のあいだ——』(思文閣出版、2015年)、『歴史研究とアーカイブズ——史料保存運動から地域持続まで——』(下重直樹・湯上良編『アーキビストとしてはたらく——記録が人と社会をつなぐ——』山川出版社、2022年)などがある。

書 名	部 数
公文書管理法時代の 自治体と文書管理 宮間純一 [編]	部
ご注文先(氏名・住所・電話番号)	

定価 **6,600** 円(税込)・本体6,000円

A5判・並製 408 頁
ISBN: 978-4-585-30008-3・C1000
2022年10月刊行

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

福州版一切経調査研究会

編

宋版一切経（福州版） 調査提要

本源寺蔵の調査を通して

東アジアの仏教伝播、そして、

木版印刷の文化伝播を考える上で、各地に襲蔵される「宋版一切経」は避けては通ることのできない重要な文化遺産である。

近年、書誌学的・目録学的研究の進展を見せる

「宋版一切経」の中でも「福州版」について、実際の調査の中から得られた、

特徴的な装訂・版式、

補刻の様相や印記等に関する知見を提示。

さらには、関連論文、附録を収載した、

初めての「福州版一切経」調査ハンドブック。

【福州版一切経調査研究会（五十音順）】

上杉智英 京都国立博物館研究員
落合俊典 国際仏教学大学院大学教授
高橋悠介 慶應義塾大学附属研究所道文庫准教授
中村一紀 三の丸尚蔵館調査補佐員
野沢佳美 立正大学文学部教授
前島信也 国際仏教学大学院大学日本古写経研究所研究員
牧野和夫 実践女子大学名誉教授、国際仏教学大学院大学日本古写経研究所特別研究員
南 宏信 佛教大学講師
矢口郁子 開成中学・高等学校教諭
(故) 渡辺信和 元同朋大学仏教文化研究所研究室長

目次

はじめに

大蔵経調査の必要性

一 印刷漢文大蔵経の簡紹・説明と福州版大蔵経の問題点

二 福州版大蔵経——『東禪寺版（一切経）』『開元寺版（一切経）』

三 調査——その現場と調査など

四 書物としての宋版一切経——書物各部の名称・版式としての名称など

A 福州版の装訂について

B 調査項目の解説と記入の実例・注意点

① 千字文番号と函収納の順序——調査余白の利用

② 調査年月日と調査者名の記入

③ 「表紙」④ 寸法と併せて

⑤ 「外題」

⑥ 存「完存・欠（前・途中・後）断簡・殆ど損傷」

⑦ 刊・写

⑧ 見返し・共紙・その他

⑨ 印記——巻首尾の題記・版心などの施財刊語など

⑩ 内題

⑪ 版心——附、印造記・板数・面数・界高・版心（柱）位置を併せて

⑫ 尾題——刊行（場）列位・（尾題記）

⑬ 印面

⑭ 五 応用篇

A 面数と厚さ——五面一紙混入のことなど——

B 題記・入れ木（埋め木）

C 混合帖など

論考

宋版大蔵経と女性刻工……野沢佳美

書陵部蔵福州版一切経の本文欠落巻について……中村一紀

宋版一切経補刻葉に見える「下州千葉寺了行」の周辺……牧野和夫

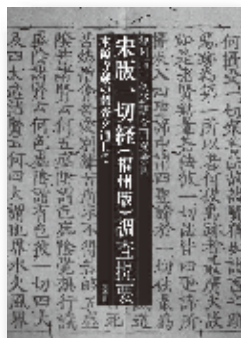
附録

題記一覧——本源寺蔵を軸に——

主要参考文献一覧（福州版一切経関連に限る）

用語索引

あとがき……牧野和夫
執筆者一覧



定価 **7,150** 円・(本体価格6,500円)

A5判並製・304頁
ISBN 978-4-585-31010-5 C3015
2022年3月刊行

書名	部数
宋版一切経(福州版)調査提要 本源寺蔵の調査を通して 福州版一切経調査研究会 [編]	定価 7,150 円(本体価格6,500円) A5判並製・304頁 ISBN 978-4-585-31010-5 C3015 2022年3月刊行
ご送付先ご住所・氏名（通信欄）	

ほんちょうもんずいしょう 本朝文粹抄 七

後藤昭雄 [著]

日本漢文の粹を集め、

平安期の時代思潮や美意識を知る上でも貴重な文献「本朝文粹」。

その漢文の世界の深遠へと誘う格好の入門書。

第七巻では、慶滋保胤、紀長谷雄による公的な文章、大江匡衡・藤原行成による書状の応酬、そして、源順による書序、大江朝綱の詩序など、全十一作品を収載、さらに作者略伝を付した。

【目次】

- 第一章 封事を上らしむる詔(慶滋保胤)——臣下の意見上奏を促す
第二章 第三皇子の元服を加ふる祝文(紀長谷雄)——親王の元服祝賀文
第三章 宇多法皇の封戸を停めんと請ふ書(紀長谷雄)——上皇から天皇への書状
第四章 貞観政要を返納する書状(大江匡衡)——文は人なり
第五章 大江匡衡書状への返書(藤原行成)
第六章 沙門敬公集の序(源順)——橘在列の詩文集の序
第七章 円城寺に遊ぶ詩の序(源英明)——道真の余薫
第八章 上州大王邸に「香乱れて花識り難し」を賦す詩の序(大江朝綱)——親王時代の村上天皇
第九章 菅丞相の廟に「籬菊残花有り」を賦す詩の序(源相規)——大宰府での詩宴
第十章 「紅葉は高窓の雨」を賦す詩の序(橘正通)——説話集へ
第十一章 民部大輔を申す奏状(橘直幹)——説話集から絵巻へ

作者略伝／本朝文粹作品表／あとがき／索引

後藤昭雄(こうとう・あきお)

大阪大学名誉教授。主要著書に、『平安朝漢文学論考』(校楓社、一九八一年。補訂版、勉誠出版、二〇〇五年)、『本朝文粹』共校注、新日本古典文学大系、岩波書店、一九九二年)、『平安朝漢文学文献の研究』(吉川弘文館、一九九三年)、『日本古代漢文学与中国文学』(日本中国学文庫、中華書局、二〇〇六年)、『大江匡衡』(人物叢書、吉川弘文館、二〇〇六年)、『平安朝漢文学史論考』(勉誠出版、二〇一二年)、『本朝漢詩文資料論』(勉誠出版、二〇一二年)、『平安朝漢詩文の文体と語彙』(勉誠出版、二〇一七年)などがある。

定価 二、五二〇円・本体 三、〇〇円

四六判並製カバー装・二一六頁
二〇二二年二月刊行

ISBN978-4-585-39511-9 C0095

第一期・全五巻好評発売中！

第一巻…978-4-585-05367-5 C0095 | 2006年12月刊行
第二巻…978-4-585-05407-8 C0095 | 2009年2月刊行
第三巻…978-4-585-29221-0 C0095 | 2014年7月刊行
第四巻…978-4-585-29222-7 C0095 | 2015年10月刊行
第五巻…978-4-585-29223-4 C0095 | 2018年8月刊行

定価 各巻 3,080円(税込)・本体2,800円

第六巻…978-4-585-29224-1 C0095 | 2018年8月刊行

第二期・既刊

定価 3,520円(税込)・本体3,200円

書名	部数	部数
本朝文粹抄 七 定価 3,520円(税込)・本体3,200円 四六判並製カバー装・216頁／2022年2月刊行 後藤昭雄 [著] ISBN978-4-585-39511-9 C0095		第六巻… 本朝文粹抄 六 定価 3,520円(税込)・本体3,200円 四六判上製カバー装・216頁 2020年2月刊行 ISBN978-4-585-29224-1 C0095
本朝文粹抄 第一期 (一～五巻) セット本体 14,000円	第一巻… 本朝文粹抄 978-4-585-05367-5 C0095 2006年12月 本体2,800円	第二巻… 本朝文粹抄 二 978-4-585-05407-8 C0095 2009年2月 本体2,800円
第三巻… 本朝文粹抄 三 978-4-585-29221-0 C0095 2014年7月 本体2,800円	第四巻… 本朝文粹抄 四 978-4-585-29222-7 C0095 2015年10月 本体2,800円	第五巻… 本朝文粹抄 五 978-4-585-29223-4 C0095 2018年8月 本体2,800円

通信欄

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田神保町3-10-2 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

書物學 19

古今東西の知の宝庫に分け入り、
読書の楽しさを満喫する！

定価 一、九八〇円(税込)
定価 一、八〇〇円(+税)
B5判並製・一二八頁(フルカラー)
二〇二二年二月刊行
ISBN978-4-585-30719-8 C1000

◎特集

紙のレンズから見た古典籍

古典籍や古文書に使用されている紙は、
いったいどのような製法により作られたものなのか。
先人たちは紙にどのような加工や工夫を凝らしてきたのか――。

旧来の書誌学・書物学的検討に加え、
高精細デジタルマイクロスコープや機械学習など、
最先端の技術を組み合わせて、
古典籍の世界を「紙」というレンズから探る！

◎特集もくじ

- ◎穀物澱粉添加による紙の改質…江南和幸
- ◎和紙のモルフオロジー解析…澤山茂
- ◎家の学問と写本にみる打紙加工…赤尾栄慶
- ◎源氏物語写本の打紙は何を語るか…横井孝
- ◎明融本源氏物語と打紙…上野英子
- ◎『修紫田舎源氏』の絶板と用紙…佐藤悟
- ◎『大清聖祖仁皇帝實録』の紙質…徐小潔
- ◎打紙再現試料から繊維の形状と表面の粗さを見る…大和あすか・鈴木七美
- ◎紙質観察画像のデータベース構築と自動分類に関する試み…中村覚
- ◎データ駆動型研究とマテリアル分析…山本和明

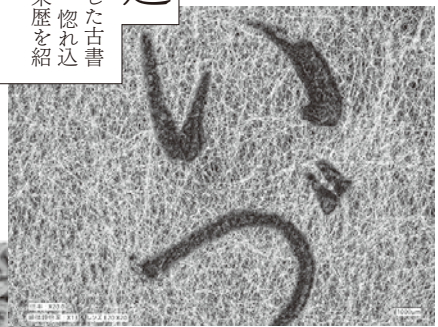
◎特別寄稿

御膳本草の周辺――それぞれの写本…横山學
熱帯季題と風土――台湾の俳句と郷土の創成…井田太郎
西洋古典建築書にみられる東向き図書館…吉川也志保

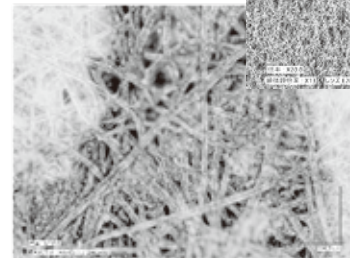
◎新連載

松朋堂 新収古書解題

二〇二〇年、あらたに開業した古書店「松朋堂」。店主が出会い、惚れ込んだ様々な古典籍の書誌・来歴を紹介する瞳目の新連載！



古典籍に
用いられた紙の
拡大画像



◎連載

〈新連載〉松朋堂新収古書解題…佐藤道生
書物の声を聞く―書誌学入門…佐々木孝浩
書籍はどう動いたのか―近代書籍流通史料の世界…磯部敦
西洋古書の遠近法…雪嶋宏一

書名	部数
〈書物学 19〉 紙のレンズから見た古典籍 編集部 [編]	部
ご送付先ご住所 (通信欄)	

ことば・ほとけ・凶像の

交響 法会・儀礼とアーカイヴ

近本謙介【編】

【目次】

カラー口絵

緒言◎近本謙介

第一部 ことばの響き

中世日本の唱導におけるほとけとことば——説経師の宗教テキスト・アーカイヴス◎阿部泰郎

信貴山と中世聖徳太子伝◎猪瀬千尋

河内源氏の供養と鎌倉幕府の成立——安居院流唱導の表白を題材として◎山野龍太郎

アーカイヴとしての『扶桑略記』◎三好俊徳

蒙書『上大人』・『土土由山水』と禅師語録における運用について◎任 占鵬

『維摩経』をめぐる法会・文芸・芸能——『春日権現験記絵』を視座として◎近本謙介

第二部 ほとけの響き

浄土寺浄土堂の造形と思想◎富島義幸

宣陽門院の宗教空間におけるほとけとことば

——東寺西院御影堂の中世的発展と貞慶の『舍利講式』をめぐる◎阿部美香

儀礼空間に託された信仰のかたち——高野山大伝法院本堂を中心として◎郭 佳寧

コラム・『華嚴経』を見ること、聞くこと、飲み込むこと

——論義における中世僧侶の教理意識とその周辺◎野呂 靖

北条時頼の臨終儀礼再考——俊仍・泉涌寺僧請来の宋代仏教儀礼・作法の視点から◎西谷 功

通受の背景◎大谷由香

第三部 凶像の響き

古代・中世仏教儀礼における造形の役割——行儀・凶像・テキスト◎泉 武夫

新出の列女伝図・列士伝図について——楚平伯鳳図、聶政図の断片◎黒田 彰

十王信仰初期の変容と唱導◎荒見泰史

神奈川県小田原市総世寺所蔵の十王二使者図について◎橋本遼太

立川流『阿字観』とその伝本

——仁和寺蔵『五智蔵秘抄』の後半部を伝える聖教をめぐる◎海野圭介

文観房弘真が織りなしたテキストの地平

——『御遺告七箇大事』と『三尊合行法』◎ラポー・ガエタン

称名寺素尊本神祇書一結と神道灌頂◎高橋悠介

第四部 アーカイヴとの共鳴

鎮護国家の仏教と列島の景観——仏法・王法相依の儀礼と地域統治◎松尾恒一

民俗社会の信仰と知識——奥三河宗教文献研究の現在◎松山由布子

コラム・『男ノ心』は何と同じか——九華山地蔵寺所蔵文献から◎山崎 淳

史料紹介・壬辰請援第一陣の記録——柳夢鼎の燕行録『壬辰赴京日記』◎程 永超

あとがき◎近本謙介

人びとの祈りのかたちを表す法会や儀礼は、ことば・ほとけ・凶像が統合的に機能する空間のうちに執行されてきた。唱導や文芸のことば、仏像彫刻やそれを荘厳する寺院空間、凶像や絵画、さらには宗教空間で執り行われる法会・儀礼の次第や所作、それらを支える教理・教学——諸種の要素の響き合いにより営まれた法会・儀礼の実際を、寺院に伝持されてきたアーカイヴを紐解くことで明らかにする。

領域横断的・複合的な議論と方法論を示す

四部二十三編の論考が奏でる法会・儀礼学の最新機軸。

定価 二二、一〇〇円（税込）

（本体 二一、〇〇〇円）

B5判上製カバー装

カラー口絵一六頁＋本文五二八頁

二〇二二年三月刊行

ISBN978-4-585-31009-9 C3015

【編者紹介】

近本謙介（ちかもと・けんすけ）一九六四年生まれ。名古屋大学文学研究科教授。専門は中世宗教文芸。著書に『春日権現験記絵注解』『神戸説話研究会編 和泉書院、二〇〇五年・二〇一四年改訂重版』『天野山金剛寺善本叢刊 第一期・第二巻「因縁教化」共編著、勉誠出版、二〇一七年』『玄奘三蔵 新たな玄奘像をもとめて（共編著、勉誠出版、二〇二一年）』『宗教遺産学の創成』編著、勉誠出版、二〇二二年などがある。

書 名		部 数
ことば・ほとけ・凶像の交響 法会・儀礼とアーカイヴ 近本謙介【編】		部
定価13,200円(税込)・本体12,000円 B5判・上製カバー装・カラー口絵16頁・本文528頁 2022年3月刊行 ISBN978-4-585-31009-9 C3015		
ご送付先ご住所（通信欄）		

定価 13,200円（税込）・本体12,000円
B5判・上製カバー装・カラー口絵16頁・本文528頁
2022年3月刊行
ISBN978-4-585-31009-9 C3015

日本語文字論の挑戦



表記・文字・文献を考えるための17章

ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字等、世界的にも珍しい多文字種環境を有する日本語。古来、日本人にとって「文字」は、意思疎通のための情報ツールであると同時に、彼我の文化に架橋するための媒体であった。古代から現代までを視野に「書く」「読む」「学ぶ」「残す」という文字の諸機能に着目し、日本語における「文字論」の豊かな世界を示す初めての一冊。

加藤重広・岡埴裕剛〈編〉

かとう・しげひろ●一九六四年生まれ。北海道大学文学研究教授(言語科学研究室)。専門は日本語学・言語学。著書に『日本語統語特性論』(北海道大学出版会、二〇一三年)、『言語学講義』(筑摩書房、二〇一九年)などがある。

おかがき・ひろたか●一九八〇年生まれ。神戸女子大学文学部日本語日本文学科学准教授。専門は日本語学表記・漢字。著書に『B・H・チェンバレン「文字」のしるべ』(影印・研究)(編著、勉誠出版、二〇〇八年)などがある。

もくじ

まえがき「岡埴裕剛」

第1部…言葉はどう書くか

日本語の表記システムとその特徴

— 日本語の言語学的文字論として「加藤重広」

近・現代小説の片仮名の用法一斑

— 村上春樹『海辺のカフカ』を中心に「金水敏」

古代中国語における漢字の表語現象の諸相「松江崇」

平安時代の真仮名「乾善彦」

第2部…文献をどう読むか

訓点研究「超入門」小助川貞次

篆隸万象名義における漢文節の意味注記について「李媛」

図書寮本『類聚名義抄』における掲出語と注文の対応について「申雄哲」

辞書と文献の比較に基づく定訓論の再検討

— キリシタン版『落葉集』と『きやどべか』を中心として「白井純」

明治期における基本漢字文献の諸相「岡埴裕剛」

第3部…文字をどう学ぶか

『文選』の学習——訓点資料を通して見えてきたこと「渡辺さゆり」

学びの系譜とその豊饒——江戸寺子屋教科書往来物資料を中心に「萩原義雄」

変体仮名を学ぶ小学生「岡田一祐」

米国陸海軍日本語学校の漢字教材「kanji book」高田智和

第4部…文化をどう残すか

京都の「天橋立」を表す日本製漢字の展開と背景

——「運」を以て「運」を中心に「笹原宏之」

「蝦夷記」のアイヌ語申渡文における仮名の用法「佐藤知巳」

「仮名」と「仮名」をめぐっていくつかの問題「富山日出夫」

漢字字体研究と日本古辞書データベースの構築「池田証壽」

あとがき「加藤重広」執筆一覧

定価七、七〇〇円(税込)
本体七、〇〇〇円

A5判並製カバー装・四三三頁
二〇二一年三月刊行
ISBN978-4-585-38000-9 C3081

書名	部数
日本語文字論の挑戦 表記・文字・文献を考えるための17章 加藤重広・岡埴裕剛〈編〉	部
定価7,700円(税込)・本体7,000円 A5判並製カバー装・432頁 2021年4月刊行 ISBN978-4-585-38000-9 C3081	
ご送付先ご住所(通信欄)	

入門 中国学の方法

【もくじ】

文字学 ● 戸内俊介

街角の漢字の源流を辿って——『風月堂』の「風」はなぜ「風」か

中国文学 ● 牧角悦子

神話と詩——文学研究の方法論

中国女性史 ● 仙石知子

何のために女性を描くのか——劉向『列女伝』

中国思想 ● 田中正樹

中国の古典思想文献を読む——『論語』を読んでみよう

古典小説 ● 伊藤晋太郎

『三国志演義』を研究する

校勘学 ● 小方伴子

清代に於ける書物の伝承と校勘——校本及びその題跋を手掛かりとして

日本漢学 ● 町泉寿郎

日本漢学とその研究方法をめぐって

中国文献学 ● 王宝平

中国学研究の新動向——中国における「域外漢籍」研究について

書道 ● 高澤浩一

中国書道史の旅

書道 ● 福島一浩

墨跡・禅僧の書——宋時代・鎌倉時代から届いた心の痕

漢文訓読法入門 ● 市來津由彦

返り点を付ける

お役立ちサイト集

「文化の宝庫」を 学ぶために

中国の言語・文学・歴史・思想・芸術等、中国文化が育んできた諸成果を研究する「中国学」。

中国学は、長大な歴史的経験を経た先人達の膨大な知恵を効率よく吸収し、自己の思考の糧とすることができ、非常に優れた学問であり、また我々が未来に向けて行動する際に参照すべき「指針」や「教訓」の宝庫と言える。

本書では、古代から二十一世紀にいたる多様な中国文化及び日本に受容された中国文化「日本漢学」の研究方法について、具体例にもとづき丁寧に解説する。

「文字学(漢字)」、「中国文学(神話と詩)」、「中国女性史(列女伝)」、「中国古典テキスト(論語)」、「中国小説(三国志演義)」、「校勘学(国語)」、「日本漢学」、「域外漢籍」、「日・中書道」、「中国古典読解(漢文訓読)」をテーマとした、中国学の「方法」を学ぶための11章。

書 名	部 数
入門 中国学の方法	部
二松學舎大学文学部中国文学科[編]	
ご送付先ご住所（通信欄）	

定価1,760円(本体価格1,600円)

A5判並製カバー装・264頁
ISBN 978-4-585-30005-2 C1000
2022年4月刊行

中世神道入門

カミとホトケの織りなす世界

伊藤 聡
門屋 温
〔監修〕

新井大祐
鈴木英之
大東敬明
平沢卓也
〔編〕

ダイナミックな発展を遂げた

中世日本の神道がわかる、

初のガイドブック！

日本古来の信仰でありながらも、

時代とともにめまぐるしい変化を遂げてきた「神道」。

中世日本では、仏教と神道の融合現象——「神仏習合」が

極めて発展的な展開をみせ、両部神道・伊勢神道・吉田神道など、

さまざまな神道の流派の諸派が生まれた。

また、儀礼のありかた、

体系的に組み合わせられた空間・図像・言説などにより、

独自の世界観・世界像を築き、同時代の宗教のみならず

政治・文化にも多大な影響を与えてきた。

近年、急速に研究の進展する「中世神道」の見取り図を、

「神道の流派」「基本的な概念」「中世の神々」「神話モチーフ」

「神道をめぐる人々」「イメージ」「神道書」など

テーマごとに立項し、第一線で活躍する研究者が、

多数の図版とともにわかりやすく解説する決定版！

【目次】

カラー口絵
序 言

1 総 論

中世神道とは／神仏習合の諸相／中世神道
流派概説／神道伝授のかたち

2 中世の神々

古典神の変貌／広がる信仰／習合神の諸相
／鎌倉仏教の神

3 中世神話のモチーフ

4 中世神道の

イメージとイコノロジー

5 中世神道をめぐる人々

6 中世神道書の世界

中世日本紀／両部神道／伊勢神道／山王神
道／吉田神道／その他

【附説】 欧米言語による中世神道研究

【附録】 中世神道研究のための文献リスト

あとがき

執筆者紹介

定価 四、一八〇円（税込）
本体三、八〇〇円

A5判並製カバー装・

カラー口絵八頁＋本文三三九頁

二〇二二年四月刊行

ISBN978-4-585-31006-8 C1014

図版掲載
70点超！

【監修者プロフィール】

伊藤 聡 (いとう・さとし)

茨城大学人文社会科学部教授。専門は日本思想史、神道論。
著書に『神道の中世——伊勢神宮・吉田神道・中世日本紀』
(中公選書、二〇二〇年) などがある。

門屋 温 (かどや・あつし)

清泉女子大学非常勤講師。専門は日本宗教思想史。
論文に「神道をめぐる幻想の正体」「療法としての歴史
(知)」森話社、二〇二〇年) などがある。

…詳細目次は裏面をご覧ください。

書 名	部 数
中世神道入門 カミとホトケの織りなす世界 伊藤聡・門屋温 [監修] 新井大祐・鈴木英之・大東敬明・平沢卓也 [編]	部
ご送付先ご住所・氏名 (通信欄)	

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

中世神道入門

伊藤聡・門屋温「監修」
新井大祐・鈴木英之・大東敬明・平沢卓也「編」

カミとホトケの織りなす世界

〈詳細目次〉

カラー口絵
序言

1 総論

- 1 中世神道とは●中世神道とは○〔通史〕古代から中世へ／〔通史〕中世神話・中世日本紀／〔通史〕中世から近世へ／〔通史〕近世からみた中世
 - 2 神仏習合の諸相●神身離脱○護法善神●本地垂迹説○御霊信仰○神国思想○神観念
 - 3 中世神道流派概説●両部神道○伊勢神道○山王神道○三輪流神道○御流神道○吉田神道と吉田家○浄土系諸派と神道
 - 4 神道伝授のかたち●神道灌頂○神道書の形態
- 【コラム】中世神道と仏教普遍主義

2 中世の神々

- 1 古典神の変貌●国常立尊・天御中主神○天照大神○月読尊○素戔鳴尊○蛭児（恵比寿）○天児屋命
 - 2 広がる信仰●八幡○春日○住吉○稻荷（荼吉尼天）○三輪○日吉山王○天神○熊野○諏訪○二所（伊豆山・箱根）○三嶋○富士浅間
 - 3 習合神の諸相●牛頭天王○蔵王権現○清瀧権現○赤山明神・新羅明神○摩多羅神○宇賀弁才天○荒神○童子神○妙見
 - 4 鎌倉仏教の神●三十番神○禅と神々
- 【コラム】中世神道・中世の習合神と芸能——金春禅竹『明宿集』を通して

3 中世神話のモチーフ

- 第六天魔王と大日印文○盤牛王―陰陽道の神話○天竺からの飛来・漂着○野馬台詩と百王思想○神功皇后説話の変容○藤原氏の神話○呉太后後裔説○家・職・芸の神話
- 【コラム】中世宗教における身体性および性の問題

〈監修者・編者プロフィール〉

【監修者】

伊藤 聡 いとう さとし 茨城大学人文社会科学部教授。専門は日本思想史、神道論。著書に『神道の中世——伊勢神宮・吉田神道・中世日本紀（中公選書、二〇一〇年）などがある。

門屋 温 かどや あつし 清泉女子大学非常勤講師。専門は日本宗教思想史。論文に「神道をめぐる幻想の正体」（『療法としての歴史』知『森話社』二〇一〇年）などがある。

4 中世神道のイメージとイコノロジー

- 1 神器・神宝●三種の神器○十種神宝○御正体
 - 2 神宮をめぐるイコン●心御柱○御形文・千木・堅魚木○屋形文錦・小車文錦
 - 3 神道説と図像●『麗気記』神体図○『両宮本誓理趣摩訶衍』・天照皇大神遷幸時代抄』・『日譚貴本紀』○日本図
 - 4 神道曼荼羅●本地仏曼荼羅／垂迹曼荼羅／本迹曼荼羅○官曼荼羅／参詣曼荼羅
- 【コラム】天河弁才天曼荼羅

5 中世神道をめぐる人々

- 重源○貞慶○度会行忠○叙尊・寛乗○度会常昌（常良）○慈遍○文観○度会家行○北畠親房○叙阿○了誉聖阿○吉田兼俱
- 【コラム】偽書・偽経（仮託書）

6 中世神道書の世界

- 1 中世日本紀●古事記・日本書紀・旧事本紀・古語拾遺○日本紀注釈
- 【コラム】中世神道研究における「風土記」の可能性
- 2 両部神道●中臣祓訓解○麗気記○鼻帛書○三輪大明神縁起
- 【コラム】中世神道書における仏教語彙（1）『大和葛城宝山記』
- 3 伊勢神道●倭姫命世記○伊勢二所太神宮神名秘書○太神宮参詣記○豊葦原神風和記
- 【コラム】中世神道書における仏教語彙（2）『仏法神道麗気記』『三輪大明神縁起』
- 4 山王神道●耀天記○山家要略記○溪風拾葉集
- 5 吉田神道●唯一神道名法要集○神道大意
- 6 その他●神道集○諸神本懐集○番神問答記○神皇正統記

【附説】欧米言語による中世神道研究／【附録】中世神道研究のための文献リスト
あとがき／執筆者紹介

【編者】

新井大祐（あらい・だいすけ）國學院大學教育開発推進機構准教授。専門は中・近世神道思想史、社寺縁起。著書に『言説・儀礼・参詣——場と、いとなみの神道研究』（共著、弘文堂、二〇〇九年）がある。

鈴木英之（すずき・ひでゆき）北海学園大学文学部教授。専門は日本思想史。著書に『中世学僧と神道——了誉聖阿の学問と思想』（勉誠出版、二〇一二年）がある。

大東敬明（だいとう・たかあき）國學院大學研究開発推進機構准教授。専門は神道史。著書に『真福寺善本叢刊第三期 神道篇（4） 中世神道資料集』（阿部泰郎と共編、臨川書店、二〇一〇年）がある。

平沢卓也（ひらさわ・たくや）立教大学助教。専門は日本思想史。論文に「吉田家と日本書紀——吉田兼俱の神代卷講釈を中心に」（遠藤慶太・河内春人・関根淳・細井浩志編『日本書紀の誕生——編纂と受容の歴史』八木書店、二〇一八年）などがある。

定価 四、一八〇円・本体三、八〇〇円

A5判上製カバー装・カラー口絵八頁＋本文三九二頁
二〇二二年四月刊行・ISBN978-4-585-31066-8 C1014

上杉本洛中洛外図 屏風の研究

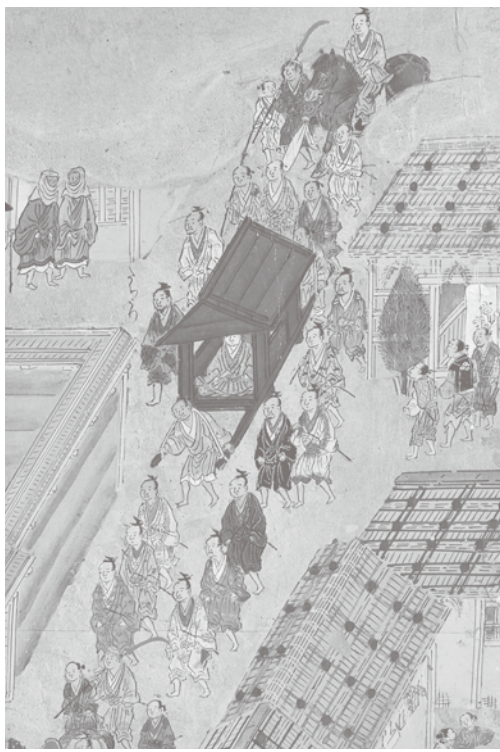
桑実寺縁起
絵巻と共に

数奇な運命を辿った二作品に込められた、將軍義晴・慶寿院のメッセージを読み解く

中世以前の絵画には、文学を描くことが原則であり、鑑賞とはそこに描かれた歌・物語を読み解くものであった。国宝『上杉本洛中洛外図屏風』と重要文化財『桑実寺縁起絵巻』に描かれた文学を

丹念に読み解くことによって、主題・制作目的・注文者を解明し、

両作品の注文者・鑑賞者である12代將軍正室慶寿院(近衛尚通娘、義輝・義昭母)の生涯を明らかにする。



【目次】

口絵
はじめに

序 論 本書の目的と研究史

第一部 上杉本洛中洛外図屏風

上杉本洛中洛外図屏風に描かれた將軍の行列／上杉本洛中洛外図屏風の主題と制作目的／「穴太記」の成立と広まり／浄瑠璃・祇園祭・礼信仰記と洛中洛外図屏風

第二部 桑実寺縁起絵巻

『桑実寺縁起絵巻』主題と制作目的／『桑実寺縁起絵巻』と慶寿院の結婚

第三部 十二代將軍足利義晴御台 慶寿院

慶寿院の生涯／慶寿院の活動

補 論 山本聡美氏・浜口誠至氏

『書評拙著『歴博甲本洛中洛外図屏風の研究』について』

結 論 『上杉本・『桑実寺縁起絵巻』と慶寿院

初出一覧／図版出典一覧／あとがき／索引

小谷量子

〔著〕(こたに・りょうこ)

日本女子大学文学部史学科学術研究員、東京家政大学非常勤講師。
主要論著に、『歴博甲本洛中洛外図屏風の研究』(勉誠出版、二〇二〇年)、『中世寺院の仏法と社会』(共著、勉誠出版、二〇二一年)、『雄司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念、雑司ヶ谷鬼子母神堂』(共著、勉誠出版、二〇一六年) などがある。

定価 **9,900** 円(本体9,000円)

A5 判上製カバー装・384 頁
ISBN 978-4-585-32020-3 C3021
2022 年 9 月刊行

書 名	部 数
上杉本洛中洛外図屏風の研究 桑実寺縁起絵巻と共に 小谷量子 [著]	部
ご送付先ご住所(通信欄)	

定価 **9,900** 円(本体9,000円)

A5判上製カバー装・384頁
2022年9月刊行
ISBN978-4-585-32020-3 C3021

日本近現代 知識人・文学者の 韓国認識

崔在喆〈著〉

(チエゼチオル／Choi Jaechul)

韓国報恩／韓国外国語大学校 日本言語文化学部教授・日本研究所長・外国文学研究所長・日本語大学長・名誉教授。韓国日語日文学会会長。東京大学大学院(比較文学比較文化専攻)修士・博士課程修了。専門は日本近現代文学・韓日比較文学。韓日比較文化研究所 所長。共同著述・東大門図書館市民講座企画、主催等。主な著書に『日本文学の理解』『日本文学の中の四季――韓国文学との比較を通して』『日本近代文学の発見』『韓流百年の日本語文学』(共編、日本語)、『山しり(三四郎)』(訳書)、『日本名短編選』(主題別全10巻、編集・共訳)などがある。

日韓の相互理解、〈誠信の交隣〉のために――

近代日本は、西洋の産業化と帝国主義に刺激を受け、文明開化と富国強兵に力を注ぎながら、大陸への野心を表していた。そのような時代の中で日本人は、はじめは好奇心、あるいは近代化の遅れた国への扶助という意識、ついで、優越感、蔑視の発露、さらには逃避場所、一獲千金の場、そして愛着、比較・参考の対象、創作の題材、自己省察など様々な感情の元で、韓国に對してきた。本書では、近代日本人の韓国(朝鮮)観の変遷過程を辿り、小池正直、森鷗外、川端康成、安倍能成、大江健三郎という五名の著作、訪韓録、当時の雑誌記事などを丹念に読み解き、彼らが韓国について、どのような意識をもち、それがどのような影響をもたらしたのかを考察する。明治期から戦後における近代日本の知識人・文化人たちの、韓国観の系譜を読み拓く。

「目次」

まえがき

序

一、研究の対象及び、動機、目的

二、先行研究について

序 章 日本近現代知識人・文学者の韓国観の変遷過程

一、はじめに

二、変遷過程の概略

三、韓国観の変遷過程――十二の段階――

四、むすび

第一章 小池正直の朝鮮認識――『鶏林医事』を中心に――

一、はじめに

二、『鶏林医事』に見える朝鮮――風俗と性向、象徴及び、開化の〈利〉と〈害〉――

三、朝鮮人の住居、飲食、体格など――オンドルと参鶏湯、外――

四、むすび

第二章 森鷗外における韓国

一、はじめに

二、初期の日記に見える韓国関連記事

三、鷗外の見た韓国――『東学』と『韓服』と、『徂征日記』『日清役自記』等――

四、日露戦争とその前後の記事、評論――『うた日記』等――

五、『佐橋甚五郎』の〈意地〉と韓国の〈エゴ〉

六、漱石の見た韓国との対比――公と私――

七、むすび

第三章 川端康成文学の韓国像

一、はじめに

二、『伊豆物』における悲哀

三、韓国舞踊の哀愁と力動性――崔承喜の舞踊を中心に――

四、韓国に對する親近感

五、むすび

第四章 安倍能成と〈京城〉、戦後

一、はじめに

二、安倍の成長期の性格形成と後年への影響

三、安倍能成の見た〈京城〉――『青丘雑誌』『静夜集』等――

四、安倍と〈京城帝国大学〉、京城の知識人

五、韓国の美と風流の発見、愛着

六、『日鮮融和』とその弁明、反省

七、戦後の活動――『戦後の自叙伝』等を通じて――

八、晩年の回想と思考――『涓涓集』を中心に――

九、むすび

第五章 大江健三郎文学の韓国人表象

一、はじめに

二、大江の初期作品に現れた〈朝鮮人〉表象の概略

三、『内』と『外』の境界――『芽むしり仔撃ち』に現れた〈朝鮮人〉像――

四、記憶の歪曲への反問――『万延元年のフットボール』の〈朝鮮人〉像――

五、大江健三郎の韓国訪問と韓・日関連の発言

六、むすび

結

既発表論稿一覧／参考文献

あとがき

索引

定価 12,100円(税込)

本体 11,000円

A5判・上製カバー装・456頁
ISBN 978-4-585-39008-4 C3090
2022年8月刊行

書 名	部 数
日本近現代 知識人・文学者の韓国認識 崔在喆〈著〉	部
ご注文先ご住所(通信欄)	

定価 12,100円(本体価格11,000円)

A5判・上製カバー装・456頁
2022年8月刊行
ISBN978-4-585-39008-4 C3090

樋口一葉 詳細年表

伊藤氏貴・能地克宜 [編]

伊藤氏貴（いとううじたか）

文藝評論家。明治大学文学部教授。麻布中学校・高等学校卒業後、早稲田大学第一文学部を経て日本大学文芸学部文学研究科修士。博士（藝術学）。二〇〇二年に「他者の在処」で群像新人文賞（評論部門）受賞。著書に、『同性愛文学の系譜（勉誠出版）』、『奇跡の教室』（小学館）、『美の日本』（明治大学出版会）がある。

能地克宜（のちかつり）

明治大学文学部准教授。早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程単位取得退学。博士（文学）。専門は日本近代文学、室生犀星。主な著書に、『犀星という仮構』（森話社）、『浅草文芸ハンドブック』（共著 勉誠出版）がある。

樋口一葉が残した日記を網羅し、その交流関係や、作品に対する思いを日記から紐解いた、本邦初の年譜！

二〇二三年に生誕150年を迎える樋口一葉。

日本初の女性職業作家であり、実在の人物として初めて女性で紙幣に肖像を飾るほど有名な作家である。

しかし、その名声に比して作品が読まれているわけではない。その最大の理由は文体にある。

近年、さまざまな現代語訳の試みがなされてきたが、

現代語訳は一部の作品、しかも小説だけにかぎられている憾みもある。

一方、一葉の書いたものの中で最高の価値を持つものは日記とも言われる。本書は24年の短い生涯の中で、

一葉が残した膨大な量の日記を丹念に追ひ、そこに詳細な註を付す。また、一葉の生活圏を網羅した地図や、一葉の作った和歌なども紹介。

【目次】

カラー口絵
まえがき…伊藤氏貴

第一部 年表

年表

コラム 樋口一葉「たけくらべ」を歩く…乗木大朗

第二部 付録

和歌…坂倉貴子

コラム 一葉の買い出し…乗木大朗

コラム 本棚…武井理紗

一葉の着物…大塩香織

人物関係図…大塩香織

年表（日記）に見る一葉の足跡…能地克宜

あとがき…能地克宜

執筆者一覧

【本書の特色】

① 樋口一葉が残した日記に記載の出来事を、年月日順に詳細に掲載。さらに900を超える、最新の研究を反映した註を付す。

② 日記に登場する人物についての解説を付す。

③ 樋口一葉が暮らした場所を、カラー口絵に掲載の地図にまとめるとともに、読んだ書物、和歌、着物についても一覧・解説を収録。一葉ゆかりの地に関するコラムも掲載。

定価 16,500円（税込）
本体 15,000円

A5判・上製カバー装
604頁（582頁＋カラー口絵22頁）
ISBN 978-4-585-30007-6 C1000
2022年10月刊行

樋口一葉詳細年表

伊藤氏貴・能地克宜 [編]

定価 16,500円（本体価格15,000円）

A5判・上製カバー装・604頁（582頁＋カラー口絵22頁）
2022年10月刊行
ISBN978-4-585-30007-6 C1000

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版

※万一のご返本の際は、青木了解で受付いたします。
千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

和田博文・王志松・高潔〔編〕

中国の都市の
歴史的記憶

一九世紀後半～二〇世紀前半の日本語表象

日本人の足跡・記憶が映し出す新たな歴史像

近代日本の中国体験の研究はこれまで、

戦争（上海事変・日中戦争）や事件、特定の都市（上海・大連）などを切り口として行われてきた。

しかし中国の主要都市には、日本人が継続的に在住し、また仕事や観光で訪れている。

それらの人々が執筆した、書籍や雑誌掲載記事は数多く存在する。

19世紀後半から20世紀前半にかけて、日本人は中国の都市やエリアでどのような異文化体験を積み重ね、

自己や他者と向き合ってきたのか。

日中共同研究により、日本語表象に映し出された中国の都市を多角的に検討し、

近代日本の中国体験の全体像を浮き彫りにする。

〔目次〕

はじめに…和田博文

I 日本近代の中国イメージの形成

日本人の中国都市体験「801906」…和田博文
座談会 中国の都市の記憶…和田博文・李征・王志松・高潔

II 日本語のレンズが捉えた中国北部

日本語表象と「北支」の地政学…王 志松
旅順―帝国の（聖地）…木田隆文
大連―内側から捉えられた植民地都市の諸相…単 援朝
長春（新京）―満鉄調査部事件と石堂清倫…竹内栄美子
ハルビン―遠東のモスクワ…祝 然
天津―谷崎潤一郎、芥川龍之介の「支那趣味」と天津旅行…李 燁
北京―歴史の証言者としての街…島村 輝
青島―翻訳都市、須賀敦子の青島…山崎眞紀子

III 日本語のレンズが捉えた中国中部

日本語表象と「中支」の地政学…横路啓子
上海―俳句に謳われた異文化…和田桂子
蘇州―「楓橋夜泊」を底流とした詩・水・夜の都市表象…楊 柳岸
杭州―「ミステリー」とロマンスと…五味淵典嗣
南京―近代旅行記に見えた南京城…梅 定娥
武漢―内田佐和吉がいた漢口租界…薬師寺美穂
重慶―重慶旅行記における都市風景と歴史記憶…楊 偉

IV 日本語のレンズが捉えた中国南部

日本語表象と「南支」の地政学…高 潔
厦門―はてしない路地の町…河野龍也
香港―東洋と西洋の交差する場所…大原祐治
広州―真杉静枝の広州訪問とその叙述の表裏…鄒 双双
主要参考文献／日本人の中国都市体験 関連年表（一八九四～一九四五）
（和田博文編）／あとがき／執筆者紹介／人名索引

〔編者プロフィール〕

和田博文（わだ・ひろふみ）

東京女子大学比較文化研究所長・丸山眞男記念
比較思想研究センター長、東洋大学名誉教授。

専門は文化史・比較文化・日本近現代文学。

著書に『シベリア鉄道紀行史―アジアとヨーロッパを結ぶ旅』（筑摩選書、二〇一三年、交通
図書賞）などがある。

王 志松（おう・ししょう）

中国北京師範大学外国語文学学院日文学系。

専門は日本現代文学・中日比較文学。

著書に『小説翻訳と文化建構―以中日比較文学
研究為視角』（清華大学出版社、二〇一一年）な
どがある。

高 潔（こう・けつ）

中国上海外国語大学日本文化経済学院教授。

専門は日本近代文学、中日比較文学。

著書に『疾首蹙額』の旅行者・芥川龍之介の中国
行とその『支那遊記』（華東理工大学出版社、
二〇一〇年）などがある。

定価 7,700円（本体7,000円）

A5 判上製カバー装・388頁
ISBN 978-4-585-32021-0 C3020
2022年9月刊行

書 名	部 数
中国の都市の歴史的記憶 一九世紀後半～二〇世紀前半の日本語表象 和田博文・王 志松・高 潔〔編〕	定価 7,700円（本体7,000円） A5判上製カバー装・388頁 2022年9月刊行 ISBN978-4-585-32021-0 C3020
ご送付先ご住所（通信欄）	

論究 日本近代語 第2集

日本近代語研究会 [編]

広義の日本近代語における歴史と構造を、
文字、文法、語彙といった
日本語学の観点から詳細に分析した、
日本文学、日本史学、日本語教育学、
表現論などの分野にも資する論文集。

日本近代語研究会

(にほんきんだいごけんきゅうかい)

1982年に「青年近代語研究会」として発足した(1984年1月から「近代語研究会」、2011年5月から現在の名称)、広い意味での近代語(室町時代以降の日本語)に関する研究者の集まり。年十回の研究発表会および『論究日本近代語』刊行の事業を行う。

定価 16,500 円(本体価格 15,000 円)

A5判上製カバー装・368頁
ISBN978-4-585-28522-6 C3081
2022年3月刊行

【好評既刊】

論究 日本近代語 第1集

日本近代語研究会 [編]

定価 16,500 円(本体価格 15,000 円)

A5判上製カバー装・424頁
ISBN978-4-585-28521-2 C3081
2020年3月刊行

第2集【目次】

キリシタン版『サントスの御作業』の「言葉の和らげ」の編纂背景について

——巻1・巻2間の偏りに注目して——■中野 遙

用例翻訳の疎密に見るキリシタン日本語文典の性格■黒川 茉莉

『虎明本狂言』と『狂言六義』における行為要求表現の対照■八坂 尚美

格助詞「ガ」の用法拡大の様相

——17世紀から明治大正期にかけて——■山田 昌裕

メテとユンデの語誌

——ミギノテ・ヒダリノテ・周辺語との関わりを中心に——■木川 あづさ

『波留麻和解』に含まれる出現時期の早い訳語■櫻井 豪人

外国資料に見える日本語

——『ドゥーフ・ハルマ』の「闖入ル、」について——■浅野 敏彦

『英和对訳袖珍辞書』における宋朝体の漢字の考察■三好 彰

聖書翻訳におけるヘブライ語動詞連鎖の訳出

——「明治元訳」を中心に——■遠藤 佳那子・高橋 洋成

『佳人之奇遇』の語彙■田貝 和子

稿本『言海』にみられる同音異義語の扱い■小野 春菜

『新式いろは節用辞典』の「漢名」■今野 真二

犬養毅の読み方をめぐる『痴遊雑誌』誌上の論争について

——つよし・つよき・キ・たけし・たけき・しのぶ——■三浦 直人

明治大正期『読売新聞』における「タ」の推移

——文章の種類の違いという観点から——■ヤロシュ島田 むつみ

近代日本語の省略型行為要求表現の調査■陳 慧玲

近現代における副詞の仮名表記化■高橋 雄太

近代女性書簡文口語体化の契機と過程■茗荷 円

〈付帯状況〉を表す「形容詞+まま」の史的展開■菊池 そのみ

丁寧体過去形式「～ましたです」の動向

——「国会会議録検索システム」を例として——■神作 晋一

日本語学習者と母語話者における

補助動詞「てもらう／ていただく」の使用実態■木下 謙朗

否定程度副詞の成立

——「1ミリも～ない」を事例として——■櫛橋 比早子

自動詞・受身・可能・自発

——自動詞的表現のパラダイグマティックな体系——■志波 彩子

近代語と近世語の境目、近代語と現代語の境目

——漢字政策を軸として——■小野 正弘

索引／執筆者一覧

編集後記■編集委員会

書 名	部 数
論究 日本近代語 第2集	部
定価16,500円(本体価格15,000円) A5判上製カバー装・368頁 2022年3月刊行 ISBN978-4-585-28522-6 C3081	
日本近代語研究会 [編]	
ご送付先ご住所・氏名 (通信欄)	

【オンデマンド版】

近代日本語教科書 語彙索引

伊藤孝行〔編〕

弊社刊行オンデマンド版は、
▶返品原則不可
▶納期は概ね10営業日後
何卒ご了承くださいませ。

定価8,800円／本体価格8,000円

A5判並製・376頁

2022年6月刊行

ISBN978-4-585-88002-8 C3081

近代日本語教科書には どのようなことが取り上げられていたのか

明治期から戦中期にかけて日本国内外で刊行された日本語教科書は、刊行当時のことが記録された「日本語史資料」として、また使用者のニーズを考慮しながら一定の規範となる日本語を映した「日本語教育史資料」として、日本語の歴史や教育の歴史を詳らかにする上で、看過することのできない重要な資料である。本書は、近代日本語教科書 10 種 15 冊の本文全文をテキスト化し、索引の見出し語として約 25,000 語を採用。

日本語史・日本語教育史をはじめとする諸分野研究に資する、
近代語資料の隙間を埋める一冊。

【本書の特色】

- ▶明治期から戦中期までに刊行された日本語教科書10種15冊の本文全文をテキスト化し、それぞれの出現位置情報を明示。
- ◎収録資料
金井保三(1904)『日語指南 壹』中国語母語話者向け
金井保三(1905)『日語指南 貳』中国語母語話者向け
宏文学院(1906)『日本語教科書 第一巻』中国語母語話者向け
宏文学院(1906)『日本語教科書 第二巻』中国語母語話者向け
宏文学院(1906)『日本語教科書 第三巻』中国語母語話者向け
大宮貫三(1907)『日語活法』中国語母語話者向け
M. D. Berlitz(1919)『日本語教科書』英語母語話者向け
東亜高等予備学校(1932)『日本語のはじめ一』中国語母語話者向け
東亜高等予備学校(1932)『日本語のはじめ二』中国語母語話者向け
東亜高等予備学校(1933)『日本語のはじめ三』中国語母語話者向け
泉虎一(1938)『日暹会話便覧』タイ語母語話者向け
三木栄(1940)『日泰会話』タイ語母語話者向け
モンコール・オンシクル(1941)『日泰会話』タイ語母語話者向け
鉄道省国際観光局(1942)『日泰会話』タイ語母語話者向け
国際文化振興会(1942)『NIPPONGO』タイ語母語話者向け
- ▶検索可能なテキストデータとしては未公開の資料群の語彙も検索可能。
- ▶複合語は後項部(後項語)からも調べることが可能。

【編者プロフィール】

伊藤孝行(いとう・たかゆき)

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院准教授。専門は国語学、日本語教育。

國學院大學大学院文学研究科博士課程後期修了。博士(文学)。タイ国立タマサート大学外国人専任講師、財団法人交流協会(現:公益財団法人日本台湾交流協会)日本語専門家、名桜大学講師・准教授・上級准教授、北海道大学留学生センター准教授を経て現在に至る。

宏文学院(1906)『日本語教科書』
(本書には掲載しておりません)

194		【他】		タイク【体育】	
ソロエ【編】		【他】		【02-2】 72	
【01-1】 82		タ【他】		タイクカイ【体育】	
【06】 16		【02-3】 11, 68, 144, 149, 156, 157		【02-1】 106	
ソロソロ【徐々】		タ【出】		ダイイチ【第一】	
【02-2】 126		【03】 53		【02-1】 119	
【03】 93		【10】 190		【02-3】 57, 63	
ソロソロト		ダース【単位】		【03】 119, 155	
【04】 131		【05-2】 23, 55		【04】 118	
ソロバン【算盤】		【06】 15, 16		【05-3】 19	
【01-1】 145, 149		ターラング【単位】		【06】 47, 72	
ソシ【組】		【07】 127		【07】 99	
【01-2】 81		タイ【体】		ダイイチジ【第一時	
【02-3】 136		【07】 111		【02-3】 157	
【03】 127		タイ【語】		ダイイチジ【第一時	
【10】 177		【07】 106		【02-3】 157	
ソシ【村】		タイ【語】		ダイイチモジ【第一	
【05-3】 15		【07】 111		【04】 55	
ソシガイ【存外】		タイ【語】		ダイイチセン【第一	
【02-3】 105, 126, 160		【07】 48		【05-3】 37	
【05-3】 9		タイ【語】		ダイイチセン【第吉	
ソシタイ【専攻】		【06】 90, 92		【07】 99	
【03】 158		タイ【語】		タイインレキ【太陰	
【10】 185		【02-1】 20		【06】 32	
ソシケイスル【尊敬】		【07】 122		タイオンキ【体温器	
【10】 185		タイ【語】		【06】 58	
ソシジ【御存知】		【02-3】 27		タイオンケイ【体温	
【03】 51		ダイ【代】		【06】 58, 61	
【02-1】 93		【06】 80, 103, 104		タイカイ【大会】	
【09】 22		ダイ【台】		【02-3】 16, 67	
ソシスル【組】		【01-1】 83		【05-3】 19, 20	
【10】 177		【02-2】 73		タイカイ【臨時大会	
ソシスル【存】		【05-2】 23		【02-3】 67	
【02-1】 105, 142		【06】 48, 58, 73		タイガイ【大害】	
【02-2】 27, 28, 56, 74		【07】 107		【03】 97	
【02-3】 3, 138		ダイ【大】		タイガイ【大観】	
【04】 109, 110, 112, 118, 126		【01-2】 144		【01-2】 1, 2, 162	
【05-3】 15, 31		【02-1】 60, 62		【02-1】 72, 130	
【06】 85, 86					

書 名	部 数
近代日本語教科書語彙索引【オンデマンド版】	
伊藤孝行〔編〕	部
ご送付先ご住所（通信欄）	

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

近代日本語の形成と 欧文直訳的表現

【オンデマンド版】

八木下孝雄 [著]

弊社刊行のオンデマンド版は、
▶返品原則不可
▶納期は概ね10営業日後
何卒ご了承くださいませ。

本体 6,500 円(+税)

A5判上製カバー装・232頁
ISBN978-4-585-88040-0 C3081
2022年6月刊行

「バタくさい」文章は、どのようにして生まれたか？

近代、西欧の言語は、日本語の語彙・文法・文体等に大きな影響を与えた――。

とくに、欧文を直訳的に翻訳した表現は、新たな発想を促し、

表現構造を産むことで、日本語を活性化させてきた。

今なお日本語に根付く欧文の直訳表現は、

外国語を受け入れるなかで、どのように生成・受容されてきたのか？

英語教育における欧文訓読を鍵に、文・句・文法のレベルで翻訳を捉え、

近代語の成立過程の一端を明らかにする。

❖欧文直訳表現とは…

「one of the …est／最も…のなかの一つ」、
「from the … point of view／…の見地からすれば」のように、
近代において、欧文を直訳したことであらわれたとされる
日本語表現のこと。

【もくじ】

巻頭言 小野正弘
はじめに
序章

第1部 英語教育・英語学習における訳出法
第1章 New National 1st Reader における訳出法
第2章 New National 2nd Reader における訳出法
第3章 New National 3rd Reader における訳出法
第4章 第1部のまとめ

第2部 翻訳文における訳出法
第5章 The Boscomb Valley Mysteryの翻訳における訳出法
第6章 Self-Helpの明治期翻訳における訳出法
第7章 第2部のまとめ

第3部 翻訳以外の文章における欧文直訳的表現
第8章 夏目漱石の文章における欧文直訳的表現
第9章 芥川龍之介の文章における欧文的直訳表現
第10章 第3部のまとめ

終章
おわりに

【著者プロフィール】

八木下孝雄 (やぎした・たかお)

1980年生まれ。国立国語研究所非常勤研究員、明治大学兼任講師、二松学舎大学非常勤講師、都留文科大学非常勤講師。

専門は国語学、特に明治期以降の外国語の翻訳からの表現の研究。

主な論文に「Self-Helpの明治期翻訳二種に見る訳出の様相——関係代名詞節を対象に——」(『文学・語学』207号、全国大学国語国文学会、2013年11月)、「近代日本語における欧文直訳的表現(特集 翻訳と日本語)」(『日本語学』35巻1号、明治書院、2016年1月)、「欧文直訳的表現について」(『日本近代語研究』第6巻、ひつじ書房、2017年3月)

書 名	部 数
近代日本語の形成と 欧文直訳的表現 【オンデマンド版】 八木下孝雄[著]	本体 6,500 円(+税) A5判上製カバー装・232頁 ISBN978-4-585-88040-0 C3081 2022年6月刊行
ご送付先ご住所 (通信欄)	

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX●03-5215-9025

コーパスと 近代日本語書き言葉の 一人称代名詞の研究

近藤明日子 [著]

本体 8,500 円(+税)

A5判上製カバー装・400頁
ISBN978-4-585-28052-1 C3081
2021年2月刊行

【目次】

序

Ⅰ 本研究で使ったコーパスと研究方法

- 第1章 近代雑誌コーパスの設計
- 第2章 一人称代名詞と使用場面属性の抽出・分類
- 第3章 言語量から見る近代雑誌コーパスの資料特性

Ⅱ 近代書き言葉の一人称代名詞

- 第4章 『明六雑誌』の一人称代名詞
- 第5章 『東洋学芸雑誌』の一人称代名詞
- 第6章 『国民之友』の一人称代名詞
- 第7章 『太陽』の文語体書き言葉の一人称代名詞
- 第8章 明治・大正期の文語体書き言葉における一人称代名詞の通時的変化
- 第9章 『太陽』の口語体書き言葉の一人称代名詞

Ⅲ 近代話し言葉の一人称代名詞

- 第10章 『太陽』の口語体会話文の一人称代名詞

Ⅳ 女性雑誌の一人称代名詞

- 第11章 女性雑誌の書き言葉の一人称代名詞
- 第12章 女性雑誌の口語体会話文の一人称代名詞

結

参考文献・参考URL
本書と既発表研究との関係
謝 辞
索 引

新漢語の発生や言文一致の進展に代表されるように、約60年という短期間に書き言葉が劇的に変化した明治・大正期。この時期には活版印刷技術の普及やマスメディアの発達により、膨大な量の書き言葉の資料が出版され流通した。

本書では、そのような急激な変化を内包した資料群の縮図とも言える近代雑誌のコーパスを使用して、先行研究でほとんど扱われてこなかった

明治・大正期の書き言葉における一人称代名詞の体系と通時的変化について分析・考察する。

一人称代名詞という言語項目の研究そのものとともに、それを果たすために、著者自らも構築に携わった近代雑誌コーパスの設計・資料特性の研究も展開。

コーパスの活用により浮かび上がる 近代日本語史の知られざる側面

【執筆者プロフィール】

近藤明日子(こんどう・あすこ)

国立国語研究所プロジェクト非常勤研究員。専門は日本語学。

著書に『シリーズ〈日本語の語彙〉5 近代の語彙①——四民平等の時代——』(共著、朝倉書店、2020年)、論文に「語種率・品詞率から見る明治・大正期の口語体実用文」(『近代語研究 第二十一集』武蔵野書院、2019年)、研究業績に『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅱ教科書』(短単位データ1.0)(共同開発、国立国語研究所、2018年)、『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅰ雑誌』(短単位データ1.2)(共同開発、国立国語研究所、2019年)、『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅲ明治初期口語資料』(短単位データ0.8)(共同開発、国立国語研究所、2019年)などがある。

書 名	部 数
コーパスと近代日本語書き言葉の 一人称代名詞の研究 近藤明日子 [著]	本体8,500円(+税) A5判上製カバー装・400頁 2021年2月刊行 ISBN978-4-585-28052-1 C3081
ご送付先ご住所(通信欄)	

ベトナム語 空間ダイクシスと その展開

安達真弓 著

本体11,000円(+税)・本体10,000円

A5判上製カバー装・272頁

2021年5月刊行

ISBN978-4-585-38001-6 C3087

指示詞から
文末詞・感動詞へ

ベトナム語には、話し手から指示対象までの距離に基づいて区別される3系列の指示詞がある。指示詞の基本的な形式は全て、それと同形の文末詞と感動詞のいずれか、あるいはその両方を持つ。

指示詞・文末詞・感動詞という3つのカテゴリー間の形式的な類似は、偶然の産物か。

これらの機能的な共通項は何か。

現代ベトナム語における同形式の指示詞・文末詞・感動詞の比較を通して、言語類型論にも新たな実証的データを提供する。

本書の特色

◎ベトナム語における3系列の指示詞の間の違いを明らかにする。

◎指示詞・文末詞・感動詞という3つのカテゴリーがダイクシス表現(その解釈に言語外の文脈情報を必須とする表現)であるという共通項を持つことに着目し、その多様な機能を体系的に整理する。

著者プロフィール

安達真弓 (あだち・まゆみ)

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、助教。

専門はベトナム語の調査研究。

主な論文に“Vietnamese demonstratives *dây, đó, kia*” (2011年、*Mon-Khmer Studies Journal, Special issue 3*: 1-8)や「ベトナム語の遠称指示詞 *kia* と *kial* について」(2012年、『東京大学言語学論集』32号: 1-10)がある。

目次

はじめに

第1章…先行研究の整理と用語の定義

第2章…ベトナム語の指示詞

第3章…ベトナム語指示詞由来の文末詞

第4章…ベトナム語指示詞由来の感動詞

第5章…おわりに

——ベトナム語指示詞から文末詞・感動詞への文法化

引用したデータ

参考文献

付録:自然談話のデータ

あとがき

書名	部数
ベトナム語空間ダイクシスとその展開 指示詞から文末詞・感動詞へ 安達真弓 著	定価11,000円(税込)・本体10,000円 A5判上製カバー装・272頁 2021年5月刊行 ISBN978-4-585-38001-6 C3087
ご送付先ご住所(通信欄)	

地域文化の可能性

木部暢子 [編]

定価 2,970 円／本体価格 2,700 円

A5判並製カバー装
224頁+カラー口絵16頁
ISBN978-4-585-32015-9 C1020
2022年3月刊行

地域の文化を守り、継承し、活用していくために——

現代社会はこれまでに経験したことのないさまざまな問題に直面している。

とりわけ、地域社会の変貌や大規模災害により多様性が急速に失われつつあるなか、

私たちは過去の文化の多様な姿とその蓄積から

何を導き出し、未来の地域社会をどのようなものとして構想すべきか。

身近な地域文化を対象として、そこに生み出され、受け継がれてきた知恵の数々や努力の軌跡に光を当て、

民俗学、文化人類学、言語学、保存科学、歴史学、自然環境学等の諸分野から

地域文化の再評価や復興にアプローチする。

【目次】

はじめに ■小池淳一

第1章 地域を見つめ、つなげる——地域文化資源の「発見」と「活用」 ■小池淳一

第2章 地域資料をめぐるひとびと ■丹羽謙治

第3章 奄美の文化資源 ■桑原季雄

第4章 ことばと地域文化 ■木部暢子

第5章 学生が取り組む地域歴史遺産の保全と活用 ■添田仁

第6章 自然資本を活かした地域の可能性 ■中静透

第7章 災害支援から考える地域文化と博物館 ——地域文化の「再発見」と「保存・活用」—— ■日高真吾

第8章 原子力災害被災地域における民間資料の保存と活用 ■渡辺浩一

執筆者一覧

索引



【編者プロフィール】

木部暢子 (きべのぶこ)

国立国語研究所特任教授。専門は日本語学。研究テーマは日本の方言、音韻・音声、アクセント。

著書に『日本語アクセント入門』(共著、三省堂、2012年)、『そうだったんだ日本語 ジャっで方言なおもしろか』(岩波書店、2013年)、
『方言学入門』(共編著、三省堂、2013年)、論文に「消えゆく言語・方言を守るには」(『國學院雑誌』119-11、2018年)などがある。

書 名	部 数
地域文化の可能性	定価 2,970 円／本体価格 2,700 円 A5判・並製カバー装・224頁+カラー口絵16頁 2022年3月刊行 ISBN978-4-585-32015-9 C1020
木部暢子 [編]	部
ご送付先ご住所 (通信欄)	

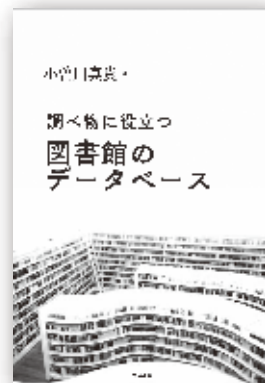
調べ物に役立つ 図書館のデータベース

小曾川真貴 [著]



「ググる」の一步先へ——

図書館には調べ物に役立つ便利なデータベースが揃っています。
でも、「使い方が分からない」「そもそもどういうデータベースがあるの？」
といった人も多いのではないのでしょうか。
本書では図書館で使える便利なツールと、その使用方法を紹介。
OPAC や、キーワードを使った検索方法についても、やさしく解説。
WEB で使える無料のデータベースも紹介。
これまでになかったデータベースの使い方の入門的ガイドブック！
図書館ユーザー、図書館員…、
図書館にかかわるすべての方々必読の一冊！

定価 **1,980** 円(税込)・本体1,800 円
 四六判並製カバー装・216頁
 ISBN 978-4-585-30006-9・C0000
 2022年8月刊行

目次

- はじめに
0. 探し方を探す
1. ふだん使っている図書館の本を探す
 【インタビュー】 カーリルのこれまでとこれから
 ■ふじたまさえ(カーリル)
 【インタビュー】 図書館の事例が集まる情報サイト
 ——Jcross ■関乃里子(ブレインテック)
2. 新聞
3. 雑誌
4. 論文
5. 法令・判例
6. 官公庁情報
7. 百科事典
 【インタビュー】 どこでも使える小さな図書館、ジャパンナレッジ
 ■桑原博文(ネットアドバンス)
8. その他のデータベース

もっと知りたい方へ
 日本十進分類法 新訂10版 第2次区分表(綱目表)
 掲載データベース一覧
 おわりに
 索引

本書の特色

- 「新聞」(「ヨミダス歴史館」、「朝日新聞クロスサーチ」など)、「雑誌」(「ざっさくプラス」など)、「法令・判例」(「D1-Law.com」など)といった、ジャンルごとにデータベースを紹介。図版も交えて、内容・利用方法を解説。
- 実際にデータベースを提供している社員の方へのインタビューも掲載。
- 巻末に掲載の「掲載データベース一覧」には、アクセスに役立つ各データベースのURL・QRコードを掲載。
- 1章では日本十進分類法についても詳細に解説。また、調べ学習にも使えるデータベースも多数紹介。司書を目指す人はもとより、小学校～高校・大学のオリエンテーションにも役立つ情報満載。

著者プロフィール

小曾川真貴(こそがわ・まき)

公共図書館司書・中京大学非常勤講師・日本図書館協会認定司書・中部図書館情報学会理事。

監修に『司書のお仕事』『司書のお仕事2』(勉誠出版)、共著に内野安彦・大林正智編『ラジオと地域と図書館とコミュニティを繋ぐメディアの可能性』(ほおずき書籍)、論文に「やおい、JUNE、BL、そして腐女子 腐文化研究事始め」(『中部図書館情報学会誌』54巻)などがある。

書 名	部 数
ライブラリーぶっくす 調べ物に役立つ 図書館のデータベース 小曾川真貴[著]	定価 1,980 円(税込)・本体1,800 円 四六判並製カバー装・216頁 ISBN 978-4-585-30006-9・C0000 2022年8月刊行
ご送付先(氏名・住所・電話番号)	